

平成 24 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 23 年 12 月 26 日

要請番号(SL 324 - 12 - C - 01)	調査者名: 麻野 英二
------------------------------	-------------

国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
パラグアイ	職種 経済・市場調査 (コード 6001)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	24 / 3
	指導科目 マーケティング			2	24 / 4
	職種(英) Economics and Marketing Research			3	/
	指導科目(英) Marketing Research				年 月 日から

開発課題 産業振興

1) 受入省庁名(日本語) NGO パラグアイ工業連盟(UIP)
 (受入機関名)(英語) NGO Paraguay Industry Federation

2) 配属先名 (日本語) NGO パラグアイ品質生産性センター(CEPROCAL)
 (英語) NGO Paraguay Quality Productivity Center

3) 任地 首都アスンシオン
 首都(アスンシオン中心)から 北東 方向 2 Km
 主要都市(アスンシオン中心)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.2 時間)

4) 配属先の事業内容
 同センターは、商工省傘下の機関として2007年1月、JICAプロジェクト開始とともに新設された独立採算性の民間組織である。当国の中小企業の品質生産性、マーケティング販売等に関するコンサルタントの育成を目的とするとともに、コンサルティングサービスの提供を行っている。更に企業内研修、公開講座、セミナー等の研修も実施している。これまでJICA専門家3名、シニア海外ボランティア2名の派遣実績がある。

1) 要請理由・前任者の活動状況
 2009年6月から日本人専門家から指導を受けたカウンターパートが講師となり、コンサルタント養成講座が始まった。この受講者の中から選抜を行い、2010年からはOJTによるコンサルタント育成を行っている。当初から日本人専門家指導の下に活動が展開されてきており、プロジェクト終了後は独自で運営していかねばならないが、パラグアイ側にとっては初の事業であることから、日本からの支援が引き続き必要とされている。なお、2010年9月から経営管理の指導科目でSV1名、2011年9月から品質管理SV1名が派遣されており、組織の運営強化やコンサルタントの育成に貢献している。

2) 期待される具体的業務内容
 同僚コンサルタント達へマーケティング業務について、下記業務の実施を通じアドバイスを行う。
 1 パラグアイ製造業全般についての国内市場についての調査・診断を実施する。
 2 企業へのコンサルティング業務に同行し状況分析・改善のためのアドバイスを実施する。
 3 販売、分析、予算管理等の技術についてコンサルタント達に講習を実施する。
 4 同僚と共にパラグアイ市場で必要とされる、マーケティング計画について立案し進捗管理する。
 (業務改善の助言・指導を行う対象は、①配属先機関と、②配属先がコンサルティング業務を行っている外部顧客企業である。)

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
 パソコン機器(インターネット可)、プロジェクター、コピー機、電話、FAX、椅子、机 等

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル
 市場調査分野: 男性、40代、コンサルタント
 他 常勤コンサルタント4名(経験5年以上 全員日本での研修経験あり)
 及び外部契約コンサルタント5名

5) 業務使用言語(訓練言語は上段)
 スペイン語 ()
 ()

6) 選考指定言語
 英語 (レベル: B)
 スペイン語 (レベル: C)

資格条件
 条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)
 ・教諭免許() ・性別() 性別理由:
 ・学歴 (大卒) (業務関連分野) 学歴理由: 同僚が同等以上の学歴を持つため
 ・経験 (実務経験) (10年以上) 経験理由: 実務経験の基づいた指導が必要であるため
 理由:
 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車		N	

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 気候(亜熱帯) 気温(0~40 °C位) 電気安定 不安定 なし
 況域 電話インターネット可 通話可 不良 なし 水道安定 不安定 なし

平成 24 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 23 年 12 月 26 日

要請番号(SL 324 - 12 - C - 02)		調査者名: 麻野 英二			
国名	職種/指導科目	区分	派遣希望	派遣希望時期	
パラグアイ	職種 化学・応用化学 (コード 2501) 指導科目 免疫薬理学	(長期のみ)	期間	JOCV/SV	日系/短期等
	職種(英) Chemistry and Applied Chemistry 指導科目(英) Immune-pharmacology	● 新規	● 2 年	1 24 / 3	年 月 日 から
		○ 交替	○ 1 年	2 24 / 4	
代目	○ ヶ月	3 /			
開発課題 産業振興					
配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) アスンシオン大学 (受入機関名)(英語) University of Asuncion				
	2) 配属先名 (日本語) アスンシオン大学化学部薬理学科 (英語) Department of Chemistry Pharmacology Section				
	3) 任地 セントラル県サン・ロレンソ市 首都(アスンシオン市)から 東 方向 10 Km 主要都市(アスンシオン市)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.5 時間)				
	4) 配属先の事業内容 国立アスンシオン大学は1889年に設立された国立総合大学であり、12学部、学生数40,000名、教員数6,200名が在籍する。現在までに工学部などにはシニア海外ボランティアの派遣実績があるが、当分野への派遣は初となる。同学部内には他に生物化学、化学、食品化学、工業化学、栄養学科等がある。当薬理学科へは、20年以上前ではあるが、JICAから研究機材等の援助を実施しており現在も稼働している。				
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況 同配属先は、自然・合成物の毒性の測定や植物(薬草)を利用した、高血圧、糖尿病、精神・神経疾患等の治療薬の研究や開発を行っている。1985年から1988年には、JICA及び富山大学の協力により薬草研究についてのプロジェクトが実施された。現在も予防医学のための植物(薬草)を利用した薬の研究などを実施している。当国には多種類の薬草が存在しており、免疫薬理学の新規の研究及び現在の研究の強化に、日本の最新技術を取り入れたいとの希望があり、シニア海外ボランティアが要請された。本研究が薬草からの新しい薬品等の開発につながれば、薬草を栽培する小規模農民等の収入向上に貢献することも期待される。				
	2) 期待される具体的業務内容 免疫薬理学・immune-pharmacology (アレルギー、炎症) に関する下記業務を実施。 1 学科内同僚教員達に試験管内(in vitro)、生体内(in vivo マウスなど実験動物内)での、免疫薬理学研究の最新技術について指導する。 2 同僚教員たちに呼吸や炎症のパラメーターの測定方法について指導する。正確な測定値を得るための簡易な測定装置の製作にも協力する。 3 新しい研究に必要な機材購入についてアドバイスする。4 薬理学及び生物化学専攻の学部生に技術指導についての講習を行う。5 薬理学の博士課程の学生にも研究テーマに沿ったアドバイスをする。				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 3研究室内機材、ポリグラフ(SAN-EI)、実験動物室(マウス、ウサギ等飼育)、電子天秤、PHメーター、試薬、ガラス器具、コンピューター等 (研究機器については20年以上前程度の古いものが多い)				
要請概要	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 学科長 男性 56歳 博士 研究室長(向精神薬) 女性 54歳 博士 他 研究員数名 学部生 約60名、大学院生 約10名		5) 業務使用言語(訓練言語は上段) スペイン語 () 英語 ()		6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: B) <input type="checkbox"/> スペイン語 (レベル: C)
	資格条件 条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許() ・性別() 性別理由: ・学歴 (博士) (業務関連分野) 学歴理由: 指導対象に博士課程の学生もいるため ・経歴 (実務経歴) (15年以上) 経歴理由: 同僚も同等以上の実務経験を持つため ・免疫薬理学研究経験 理由: 当分野の技術指導が求められているため 理由:				
活動用交通手段の必要性			研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車					
* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO) * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)					
概地況	気候(亜熱帯) 気温(0~40℃位)		電気 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし		
概地況	電話 <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし		水道 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし		

平成 24 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)

短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 24 年 2 月 6 日

要請番号(SL 324 - 12 - C - 03)

調査者名: 大橋 朋広

国名	職種/指導科目	区分	派遣希望	派遣希望時期	
パラグアイ	職種 化学・応用化学 (コード 2501)	(長期のみ)	期間	JOCV/SV	日系/短期等
	指導科目 農薬成分分析	○新規	●2年	1	24 / 3
	職種(英) Chemistry and Applied Chemistry	●交替	○1年	2	24 / 4
	指導科目(英) Agricultural Chemical Analysis	2代目	○ヶ月	3	/

開発課題 貧困層の生計向上

配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) 企画庁 (受入機関名)(英語) Technical Secretary for Planning
	2) 配属先名 (日本語) NGO 日系農業協同組合中央会 (英語) NGO Central Agricultural Cooperative NIKKEI
	3) 任地 アルトパラナ県イグアス市 首都(アスンシオン)から 東 方向 280 Km 主要都市(アスンシオン)までの交通手段及び所要時間(バス で約 4 時間)
	4) 配属先の事業内容 1962年にパラグアイ各地に入植した日本人移住者の営農の安定と振興を図るために開設されたJICA直営の試験農場は、その後統合され現在のCETAPARとなり、日系人農家に限らず地域農家を対象とした技術支援活動を展開してきた。2010年4月にJICAから日系農協中央会へと移管され、財団として東部地域の技術支援機関としての活動を開始した。過去にJICAからの援助は多数、現在1名のSVが活動中。

要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況 パラグアイ国内の分析機関では農薬成分分析は一部の成分のみ実施しており、ほとんどはチリなど隣国にある分析機関に依頼されている。また、流通している農薬の中には表示している内容成分と成分量が疑わしく適切な効果が認められないものがあり農家は取扱いに苦慮していることから、関係公共機関や農家から適切な農薬使用のための成分分析や輸出のための残留農薬検査の実施の要望があがっている。これまでCETAPARでは、土壌、肥料、植物体等の分析は実施しているものの、農薬成分分析の実施実績がないことから、同分析業務を基礎から指導できる専門知識を持つ人材が求められている。
	2) 期待される具体的業務内容 下記について、スタッフへ技術支援を行う。 1 農薬成分分析・残留農薬検査にともなう試料のサンプリングおよび処理 2 分析機器(液体・クロマトグラフィー、ガス・クロマトグラフィー)の操作方法 3 分析データの算出法 4 分析機器のメンテナンス 5 分析方法のマニュアル作成
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 クロマトグラフィー(SHIMADU LC-20 Prominence, GC-2010AF)、分光光度計(THERMO Evolution 201)、ドラフト・チャンパー(AVANTEC)等。
要	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 遺伝子マーカーの分析スタッフ (日系人女性1名 20代後半、生物化学部卒) 分析補助員 2名(農大、農業学校卒)
	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) スペイン語 () その他 (日本語)
	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (V/N: D) ☐ (V/N:)

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許()・性別()性別理由: ・学歴()()学歴理由: ・経験(実務経験)(10年以上)経験理由: 高度な技術力が求められるため 理由: 理由:
------	---

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車		N	

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
* 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況	気候(亜熱帯) 気温(0~40℃位) 電気(☑安定 ☐不安定 ☐なし) 電話(☑インターネット可 ☑通話可 ☐不良 ☐なし) 水道(☑安定 ☐不安定 ☐なし)
-----	---

平成 24 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 24 年 2 月 6 日

要請番号 (SL 324 - 12 - C - 04)		調査者名: 大橋 朋広			
国名	職種 / 指導科目	区分	派遣希望	派遣希望時期	
パラグアイ	職種 食用作物・稲作栽培 (コード 1001) 指導科目 大豆育種	(長期のみ)	期間	JOCV/SV	日系/短期等
	職種(英) Food Crops & Rice Culture 指導科目(英) Soybean Breeding	◎ 新規 ○ 交替	◎ 2 年 ○ 1 年	1 24 / 3 2 24 / 4	年 月 から
		○ 〇ヶ月	3 /		
開発課題 貧困層の生計向上					
配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) 企画庁 (受入機関名)(英語) Technical Secretary for Planning				
	2) 配属先名 (日本語) NGO 日系農業協同組合中央会 (英語) NGO Central Agricultural Cooperative NIKKEI				
	3) 任地 アルトパラナ県イグアス市 首都(アスンシオン)から 東 方向 280 Km 主要都市(アスンシオン)までの交通手段及び所要時間(バス で約 4 時間)				
	4) 配属先の事業内容 1962年にパラグアイ各地に入植した日本人移住者の営農の安定と振興を図るために開設されたJICA直営の試験農場は、その後統合され現在のCETAPARとなり、日系人農家に限らず地域農家を対象とした技術支援活動を展開してきた。2010年4月にJICAから日系農協中央会へと移管され、財団として東部地域の技術支援機関としての活動を開始した。過去にJICAからの援助は多数、現在1名のSVが活動中。				
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況 パラグアイの基幹産業である農業において、主な生産物である大豆は輸出向けに生産されており、パラグアイは世界第4位の大豆輸出国である。近年、特に食用大豆(非遺伝子組換え大豆)の需要は増大しており、日系農業協同組合は日本から多数の引き合いを受けている。これに対し、日系農業協同組合は、市場のニーズに合致した大豆を安定供給し、輸出事業を更に発展させたいと考えている。 現在、CETAPARでは、食用大豆ならびに遺伝子組換え大豆の育種に取り組んでおり、さらなる品質や収量の向上を目的として、ボランティアの要請につながった。				
	2) 期待される具体的業務内容 実施中の育種業務に基づいて、下記の事項をスタッフとともに取り組みながら技術的な支援を行う。 1. 栽培適性、品質、多収性、耐病性を重視した育種材料の調査・選定 2. 交配計画 3. 選抜方法(調査方法含む) 4. 効率的な世代促進方法				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 試験播種機、乾燥機、種子保管用保冷库・フリーザー、水分測定器、種子カウンター等。				
要	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 大豆育種の担当スタッフ(男性2名-30代)、大学農学部卒、うち1名本邦技術研修(土壌分析)経験有り。他に補助員2名。		5) 業務使用言語(訓練言語は上段) スペイン語 ()		6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: C) <input type="checkbox"/> (レベル:)
	資格条件 条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許() ・性別() 性別理由: ・学歴() () 学歴理由: ・経験(実務経験)(10年以上) 経験理由:大豆に係る深い専門性が求められる 理由: 理由:				
活動用交通手段の必要性			研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車				N	
* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO) * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)					
概地域	気候(亜熱帯) 気温(0~40℃位)		電気 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし		
況	電話 <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし		水道 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし		

平成 24 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 24 年 2 月 7 日

要請番号(SL 324 - 12- C - 05)

調査者名: 麻野 英二

国名	職種/指導科目	区分	派遣希望	派遣希望時期	
パラグアイ	職種 電気・電子機器 (コード 3201)	(長期のみ)	期間	JOCV/SV	日系/短期等
	指導科目 メカトロニクス	●新規	●2年	1 24 / 3	年 月 日から
	職種(英) Electric and Electronic Apparatus	○交替	○1年	2 24 / 4	
指導科目(英) Mechatronics	代目	○ヶ月	3 /		
開発課題 産業振興					

配属先概要	1)受入省庁名(日本語) アスンシオン大学 (受入機関名)(英語) University of Asuncion
	2)配属先名 (日本語) アスンシオン大学工学部 (英語) Department of Engineering
	3)任地 セントラル県サン・ロレンソ市 首都(アスンシオン市)から 東 方向 10 Km 主要都市(アスンシオン市)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.5 時間)
	4)配属先の事業内容 国立アスンシオン大学は、1890年に設立され、1926年に工学部が創設された。現在、約2,000名の学生が在籍する。学部長の下に技術イノベーションセンターや学術部、教務部、応用技術部などがあり、この応用技術部の中に、土木工学科、生産工学科、電子科、機械工学科、メカトロニクス科、地理学科の6つのコースがある。これまで複数名のSV派遣実績あり。

要請概要	1)要請理由・前任者の活動状況 パラグアイ国産業界の要望を受けて、アスンシオン大学工学部内に新たにメカトロニクス工学科が新設され、2012年初頭に始めての卒業生が輩出される。機械、電気電子、情報、制御の各技術を組み合わせて新たな機能を創出するメカトロニクス分野の教育、研究レベルの向上を図るため、特に、電子、情報、制御技術分野とそれらと機械を結合する技術を強化するための助言、卒業研究支援、実習教育支援、新築された研究室の充実についてボランティアの協力を求めている。
	2)期待される具体的業務内容 1. 数値制御工作機械の開発に係わる技術 2. PICマイコンやPLCを使用した自動制御技術 3. C言語、MATLAB、Simulink、Visual Basic、などのプログラミング技術 4. Solid WorksによるCAD/CAM/CAE 5. パワーエレクトロニクス装置を開発するための技術 6. 自動生産ラインやロボット工学に係わる技術
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 実験室(基礎工具、汎用計測器)、空気圧制御によるPLC制御実験セット、小型ロボットアーム、小型自律移動ロボット(ロボティーン)、PC
要	4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 教授: 男性1名、35~45歳、 学生: 男性数名、20~25歳
	5)業務使用言語(訓練言語は上段) スペイン語 () 英語 ()
要	6)選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: B) <input type="checkbox"/> スペイン語 (レベル: C)

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)
	・教諭免許() ・性別() 性別理由:
	・学歴 (修士) (電気・電子) 学歴理由: 修士課程創設の計画に対応するため。
	・経験 (実務経験) (10年以上) 経験理由: 業務遂行上十分な経験が必要 理由: 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車			

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地域況	気候(亜熱帯) 気温(0~40℃位) 電気 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし 水道 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし
電話	<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)

平成 24 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SVA ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 23 年 12 月 12 日

要請番号(SL 327 - 12 - C - 01)	調査者名: 旦 育子
------------------------------	------------

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ペルー	職種 理学療法士 (コード 5403)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	24 / 4
	指導科目 運動療法			2	/
	職種(英) Physical Therapy			3	/
	指導科目(英) Exercise Therapy				年 月 から

開発課題 社会的格差是正

配属先概要

1) 受入省庁名(日本語) 保健省
 (受入機関名)(英語) Ministry of Health

2) 配属先名 (日本語) 国立障がい者リハビリテーションセンター
 (英語) National Institute for Rehabilitation of the Persons with Disability

3) 任地 リマ
 首都(リマ)から 南西 方向 0 Km
 主要都市(リマ)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)

4) 配属先の事業内容
 ペルーの障がい者数は人口の13.8%にのぼると言われている。配属先は同国における障がい者リハビリテーション医療のトップ水準の機関と位置づけられ、我が国の無償資金協力によってリマ市チヨリージョス地区に移転し新築されることとなった。新施設は2012年6月に工事完了を予定し、2013年1月以降本格稼働が見込まれている。2011年度年間予算は約6億9千万円、従業員数は約480名。我が国以外の援助はない。

要請概要

1) 要請理由・前任者の活動状況
 同センターでは重度障がい者に対するリハビリテーション治療を行っている。施設・設備の老築化に伴う様々な問題を解消するため、新施設の建設と機材整備を進めることとなった。現在同センターでは診療記録の管理を手動で行っているため、記録の出し入れや保存に関して様々な問題を抱えている。このため、現在有しているPCを活用し今後同センター全体で情報を管理・共有できるシステムを構築したい意向である。よって、自動診療管理システム強化プロジェクトにかかる助言を行うボランティアが要請された。(グループ型案件派遣)

2) 期待される具体的業務内容
 総合リハビリテーション中枢病変教育・調査部において、
 1. 中・重度障がい者のための運動療法プログラムを作成し、実施について助言する。
 2. 運動療法プログラム担当職員の能力強化を支援する。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
 運動療法機材各種
 2012年に新機材が導入予定であるため、現在の機材から変更になる可能性あり。

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル
 センター長: 男性、60代
 教育・調査部長: 女性

5) 業務使用言語(訓練言語は上段)
 スペイン語 ()

6) 選考指定言語
 英語 (レベル: C)
 スペイン語 (レベル: C)

資格条件

条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)

- ・教諭免許()・性別() 性別理由:
- ・学歴 () () 学歴理由:
- ・経験 (実務経験) (5年以上) 経験理由: 活動上必要
- ・理学療法士 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車		P	

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地域況

気候(砂漠) 気温(15-25 °C位) 電気安定 不安定 なし
 電話インターネット可 通話可 不良 なし 水道安定 不安定 なし

平成 24 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 23 年 12 月 12 日

要請番号(SL 327 - 12 - C - 02)

調査者名: 且 育子

国名	職種/指導科目	区分	派遣希望	派遣希望時期	
ペルー	職種 理学療法士 (コード 5403)	(長期のみ)	期間	JOCV/SV	日系/短期等
	指導科目 歩行分析	●新規	●2年	1 24 / 4	年 月 から
	職種(英) Physical Therapy	○交替	○1年	2 /	
指導科目(英) Gait Analysis	代目	○ヶ月	3 /		

開発課題 社会的格差是正

配属先概要	1)受入省庁名(日本語) 保健省 (受入機関名)(英語) Ministry of Health
	2)配属先名 (日本語) 国立障がい者リハビリテーションセンター (英語) National Institute for Rehabilitation of the Persons with Disability
	3)任地 リマ 首都(リマ)から 南西 方向 0 Km 主要都市(リマ)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4)配属先の事業内容 ペルーの障がい者数は人口の13.8%にのぼると言われている。配属先は同国における障がい者リハビリテーション医療のトップ水準の機関と位置づけられ、我が国の無償資金協力によってリマ市チョリョス地区に移転し新築されることとなった。新施設は2012年6月に工事完了を予定し、2013年1月以降本格稼働が見込まれている。2011年度年間予算は約6億9千万円、従業員数は約480名。我が国以外の援助はない。

要請概要	1)要請理由・前任者の活動状況 同センターでは重度障がい者に対するリハビリテーション治療を行っている。施設・設備の老築化に伴う様々な問題を解消するため、新施設の建設と機材整備を進めることとなった。現在歩行分析室には2名の職員が勤務しているが、患者の診断、電極装着、情報記録・分析、医師への説明という一連の作業を補助する専門職員の養成が必要であることから、同分野で支援を行うボランティアが要請された。
	2)期待される具体的業務内容 歩行分析診断補助教育・調査部において、 1. 歩行分析の実践に必要なマニュアルの作成・実施について助言を行う。 2. 歩行分析室での治療調査プロジェクトの立案、規定の作成・実施を行う。 3. 歩行分析担当職員の能力強化を支援する。
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 歩行分析機材 (2011年現在: 米国製VICON) 2012年新機材導入後の生産国及びメーカーは現時点で不明。

資格条件	4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル センター長: 男性、60代 診断補助教育・調査部長: 女性	5)業務使用言語(訓練言語は上段) スペイン語 ()	6)選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: C) <input type="checkbox"/> スペイン語 (レベル: C)
	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許() ・性別() 性別理由: ・学歴() () 学歴理由: ・経験 (実務経験) (3年以上) 経験理由: 活動上必要 ・理学療法士 理由: 理由:		

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車		P	

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概況	気候(砂漠) 気温(15-25℃位) 電気 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし
況	電話 <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)

平成 24 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 23 年 12 月 12 日

要請番号(SL 327 - 12 - C - 03)		調査者名: 旦 育子			
国名	職種 / 指導科目	区分	派遣希望	派遣希望時期	
ペルー	職種 コンピュータ技術 (コード 6451)	(長期のみ)	期間	JOCV/SV	日系/短期等
	指導科目 情報処理	● 新規	● 2 年	1 24 / 4	年 月 日 から
	職種(英) Computer Technology	○ 交替	○ 1 年	2 /	
指導科目(英) Data Processing	代目	○ ヶ月	3 /		
開発課題 社会的格差是正					
配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) 保健省 (受入機関名)(英語) Ministry of Health				
	2) 配属先名 (日本語) 国立障がい者リハビリテーションセンター (英語) National Institute for Rehabilitation of the Persons with Disability				
	3) 任地 リマ 首都(リマ)から 南西 方向 0 Km 主要都市(リマ)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)				
	4) 配属先の事業内容 ペルーの障がい者数は人口の13.8%にのぼると言われている。配属先は同国における障がい者リハビリテーション医療のトップ水準の機関と位置づけられ、我が国の無償資金協力によってリマ市チョリジョス地区に移転し新築されることとなった。新施設は2012年6月に工事完了を予定し、2013年1月以降本格稼働が見込まれている。2011年度年間予算は約6億9千万円、従業員数は約480名。我が国以外の援助はない。				
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況 同センターでは重度障がい者に対するリハビリテーション治療を行っている。施設・設備の老築化に伴う様々な問題を解消するため、新施設の建設と機材整備を進めることとなった。現在同センターでは診療記録の管理を手動で行っているため、記録の出し入れや保存に関して様々な問題を抱えている。このため、現在有しているPCを活用し今後同センター全体で情報を管理・共有できるシステムを構築したい意向である。よって、自動診療管理システム強化プロジェクトにかかる助言を行うボランティアが要請された。				
	2) 期待される具体的業務内容 統計・情報部に所属し、 1. センター内情報処理システムを今後構築するための準備を行う。 2. 自動診療管理システム強化プロジェクト設計のための方策を職員とともに考案する。 3. 自動診療管理システム強化プロジェクト実施計画作成及び実施段階において、職員に助言を行う。 (ボランティアが直接システム構築を担当するわけではない)				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 PC140台(センター内合計。プログラムオフィス内には12台) Windows2007, データベース: SQL SERVER2005, Visual Basic, Power Builder				
要請概要	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル センター長: 男性、60代 統計情報部長: 男性 同僚職員(統計担当2名・PC技術担当2名): 男性		5) 業務使用言語(訓練言語は上段) スペイン語 ()		6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: C) <input type="checkbox"/> スペイン語 (レベル: C)
	資格条件 条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許()・性別() 性別理由: ・学歴() () 学歴理由: ・経験(実務経験)(5年以上) 経験理由: 新設組織の管理システムを一から構築する理由: 理由:				
活動用交通手段の必要性			研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車				P	
* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO) * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)					
概地況	気候(砂漠) 気温(15-25℃位)		電気	<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし	
概地況	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)		水道	<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし	

平成 24 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 23 年 12 月 12 日

要請番号(SL 327 - 12 - C - 04)	調査者名: 且 育子
------------------------------	------------

国名	職種 / 指導科目 (コード 9001)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ペルー	職種 渉外促進	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	24 / 4
	指導科目 渉外促進			2	/
	職種(英) Group Facilitator 指導科目(英) Group Facilitation			3	/

開発課題 社会的格差是正

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 保健省 (受入機関名)(英語) Ministry of Health
	2) 配属先名 (日本語) 国立障がい者リハビリテーションセンター (英語) National Institute for Rehabilitation of the Persons with Disability
	3) 任地 リマ , 首都(リマ)から 南西 方向 0 Km 主要都市(リマ)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の事業内容 ペルーの障がい者数は人口の13.8%にのぼると言われている。配属先は同国における障がい者リハビリテーション医療のトップ水準の機関と位置づけられ、我が国の無償資金協力によってリマ市チョリージョス地区に移転し新築されることとなった。新施設は2012年6月に工事完了を予定し、2013年1月以降本格稼働が見込まれている。2011年度年間予算は約6億9千万円、従業員数は約480名。我が国以外の援助はない。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況 同センターでは重度障がい者に対するリハビリテーション治療を行っている。施設・設備の老築化に伴う様々な問題を解消するため、新施設の建設と機材整備を進めることとなった。新センター開設に併せ、運動療法や情報処理の技術向上支援を求めて新規シニア海外ボランティア3名の要請が挙げられたことにより、グループ型派遣を行う運びとなった。このために、複数ボランティアが円滑に活動を進められるようコーディネーター的役割を持つボランティアが要請された。
	2) 期待される具体的業務内容 国際科学技術協力部に所属し、複数派遣のボランティアに対し、 1. ボランティア活動が円滑に行われるよう、各部署において業務にかかる調整・支援を行う。 2. 状況に応じ、ボランティアと各部署間の通訳を行い、相互理解を支援する。 3. センター及び各部署の動向を把握し、情報を提供する。
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 デスク、コンピュータ等

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル センター長: 男性、60代 国際科学技術部長: 男性、60代	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) スペイン語 () ()	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: C) <input type="checkbox"/> スペイン語 (レベル: C)
---	---	---

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許() ・性別() 性別理由: ・学歴()() 学歴理由: ・経験(実務経験)(5年以上) 経験理由:グループ派遣ボランティアの中核を担うため 理由: 理由:
------------------	---

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車		P	

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 況域	気候(砂漠) 気温(15-25℃位) 電気 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし 電話 <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
----------	--

平成 24 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 23 年 12 月 12 日

要請番号(SL 327 - 12- C - 05)	調査者名: 且 育子
-----------------------------	------------

国名	職種/指導科目	区分	派遣希望	派遣希望時期	
ペルー	職種 環境行政 (コード 8002)	(長期のみ)	期間	JOCV/SV	日系/短期等
	指導科目 環境行政	● 新規	● 2 年	1 24 / 3	年 月 から
	職種(英) Environmental Administration	○ 交替	○ 1 年	2 24 / 4	
指導科目(英) Environmental Administration	代目	○ ヶ月	3 /		

開発課題 環境保全

配属先概要

1) 受入省庁名(日本語) イカ市役所
 (受入機関名)(英語) Provincial Municipality of Ica

2) 配属先名 (日本語) イカ市役所
 (英語) Provincial Municipality of Ica

3) 任地 イカ
 首都(リマ)から 南 方向 300 Km
 主要都市(イカ)までの交通手段及び所要時間(車 で約 4.0 時間)

4) 配属先の事業内容
 配属先は人口約32万人のイカ市民に対し、公共省、保健省、国家警察と共に市民の生活改善を目的とした一般的な行政サービスを提供している。現在外国からの援助は日本政府からのみ受けており、平成22年より環境部に JICA 青年海外協力隊員の派遣を開始した。有償資金協力(円借款)で支援予定の国家プログラム「固形廃棄物総合管理計画」の事業実施予定自治体となっている(2013年開始予定)。

要請概要

1) 要請理由・前任者の活動状況
 イカ市役所「環境部」は小規模ながら、同市における緑化運動、清掃事業、環境保全、汚染度調査、疾病予防のための公衆衛生活動など広範囲にわたる業務を実施している。近年は同市への移住者が増加傾向にあるため更に人口が増加しており、ゴミ処理問題や大気汚染による市民の健康への影響が懸念されている。平成22年に青年海外協力隊員が派遣され主に市民の意識改善のための啓発活動に従事しているが、同市における環境問題対策の活動計画などについてはまだ不十分な状況である。このため、支援を行う新規シニア海外ボランティアの要請が挙がった。

2) 期待される具体的業務内容
 同市役所環境部において、職員及び関係者対象に、
 1. 同市における環境問題対策(主に廃棄物問題)の活動計画立案について助言を行う。
 2. 同市の環境管理に係る計画・実施について改善策を提案するとともにモニタリングの実施を支援する。
 3. 環境管理施策の改善にかかる意識向上を目的とした啓発活動を行う。

要

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
 作業機、コンピュータ (Windows2007)

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 環境部長: 男性、50代 同僚スタッフ: 複数。大半が男性、40代	5) 業務使用言語 (訓練言語は上段) スペイン語 ()	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (V/N: C) <input type="checkbox"/> スペイン語 (V/N: C)
--	-------------------------------------	---

資格条件

条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)

- ・教諭免許()・性別() 性別理由:
- ・学歴()() 学歴理由:
- ・経験 (実務経験) (5年以上) 経験理由: 活動上必要
- 理由:
- 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概況

気候(砂漠) 気温(15-28 ℃位) 電気安定 不安定 なし
 電話インターネット可 通話可 不良 なし 水道安定 不安定 なし

平成 24 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 24 年 2 月 1 日

調査者名: 且 育子

要請番号(SL 327 - 12- C - 06)

国名	職種/指導科目	区分	派遣希望	派遣希望時期	
ペルー	職種 鉱業 (コード 3001)	(長期のみ)	期間	JOCV/SV	日系/短期等
	指導科目 金属精錬	●新規	◎2年	1 24 / 3	年 月 から
	職種(英) Mining	○交替	○1年	2 24 / 4	
指導科目(英) Metal Refinement	代目	○ヶ月	3 /		

開発課題 経済活性化支援

配属先概要	1)受入省庁名(日本語) 教育省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education
	2)配属先名 (日本語) アレキパ州立オノリオ・デルガード・エスピノザ職業訓練機関 (英語) Public Vocational Institution "Honorio Delgado Espinoza "
	3)任地 アレキパ 首都(リマ)から 南 方向 970 Km 主要都市(アレキパ)までの交通手段及び所要時間(飛行機 で約 1 時間)
	4)配属先の事業内容 1980年創設の公立職業訓練校。生徒からの受講料のみで運営をまかなっている。ペルー南部の中でもアレキパは近年諸産業の発達が著しく、同校では観光業、コンピュータ技術、医療看護、経理、電気・電子、重機保守管理、自動車整備、金属加工、生産機器、産業化学など11コースを設けている。各コース(3年)の全受講生は約80名、講師は約80名。現在韓国人ボランティア1名(医療看護)が派遣中。

要請概要	1)要請理由・前任者の活動状況 アレキパの主要な職業訓練機関は同校と工業関係職業訓練機構(SENATI)で、同校もアレキパ州産業発展を目的に地道に運営を行っている。アレキパ及び周辺地域には鉱山が多く、関連企業の需要増加により、金属加工コース卒業生の大半が地元企業に就職している。同コース講師は勤続年数が長いが最新技術・知識に欠けていることから、同校で最も力を入れている金属加工コースへのボランティア派遣要請が挙がった。
	2)期待される具体的業務内容 ①講師に対し、鉱物(主に金・銀・銅・鉄)の精錬に係る技術を指導する。 ②状況に応じて受講生に対し、クラスを担当する。 ③講師対象のワークショップを企画・実施し、最新技術の紹介などを行う。
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 溶鉱炉、噴射機、粉碎機、砕鉱機、鉱物処理機、鉱物抽出機、実験室、関連工具(全て学生製作の機械)、教室

4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 所長: 男性、50代 同僚講師: 男性、50代(勤続25年) その他講師: 男性、40代(常勤3名、非常勤1名) 生徒約80名: 男性90%、女性10%(18~23歳)	5)業務使用言語(訓練言語は上段) スペイン語 () ()	6)選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: C) <input type="checkbox"/> スペイン語 (レベル: C)
--	--	--

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)
	・教諭免許()・性別()性別理由: ・学歴()()学歴理由: ・経験(実務経験)(5年以上)経験理由:講師育成のため必要 理由: 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車			

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況	気候(砂漠) 気温(10-28℃位) 電気 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし 水道 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし
電話	<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし

平成 24 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 24 年 2 月 1 日

要請番号(SL 327 - 12 - C - 07)

調査者名: 旦 育子

国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ペルー	職種 機械工学 (コード 3104)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	24 / 3
	指導科目 機械保守管理			2	24 / 4
	職種(英) Mechanical Engineering 指導科目(英) Equipment Maintenance			3	/

開発課題 経済活性化支援

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 工業関係職業訓練機構 (受入機関名)(英語) National Service for Training on Industrial Work(SENATI)
	2) 配属先名 (日本語) 工業関係職業訓練機構 アレキパ・プーノ地区 (英語) National Service for Training on Industrial Work, Area Arequipa Puno
	3) 任地 アレキパ 首都(リマ)から 南西 方向 970 Km 主要都市(アレキパ)までの交通手段及び所要時間(飛行機 で約 1 時間)
	4) 配属先の事業内容 配属先はペルー南部アレキパ及びプーノ両州の工業職業訓練を担っている独立機関である。訓練分野は、電子・電気、自動車整備、重機、溶接、食品加工、縫製業など多岐にわたる。年間予算は約3億5千万円で、全職員数は約150名。日本以外の他国からの援助は受けていない。

要 請 概	1) 要請理由・前任者の活動状況 ペルー南部では、マヘス農業開発、アンデス地域産品輸出機構、鉱山開発といったメガプロジェクトが展開されており、雇用創出と地域経済活性化が要求されている。これを背景に工業分野での人材需要に対応すべく既存の訓練内容改善が実施されることになり、2008年以降4名のシニアボランティア涉外促進、ディーゼル機関、縫製業、電子工学)が派遣された。今回要請の金属機械・加工科にはJICAフォローアップ事業でCNC(コンピュータ数値制御)が2002年に供与され、講師4名のうち2名が日本でのJICA研修に参加。新旧機材が多種あるが、保守管理知識・技術を有した人材に欠けているため新規SVが要請された。
	2) 期待される具体的業務内容 金属機械・加工科において、 ①講師に、各機械の振動・超音波・サーモグラフィなどの分析を通じた故障時のトラブルシューティングについての知識・技術に係る指導を行う。 ②上記に関し、講師と共にマニュアルを作成する。

要	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 ROMI GALAXY 15S・DISCOVERY 4022 ROMI(ブラジル製) LN-32AII, ENSHU SCAKE CONTROL, WASPAC 3C等(日本製)	
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 訓練機関所長: 男性、50代 訓練機関校長: 男性、50代 講師3名: 男性、40~50代 生徒: 男性90%、女性10%、18~20代	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) スペイン語 () ()

6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (V・N: C) <input type="checkbox"/> スペイン語 (V・N: C)

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)
	・教諭免許()・性別()性別理由: ・学歴()()学歴理由: ・経験(実務経験)(5年以上)経験理由:講師育成のため必要 理由: 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況	気候(砂漠)気温(10-28 ℃位) 電気 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし 水道 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし
電話	<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)

平成 24 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 23 年.12 月 19 日

要請番号(SL 306 - 12- C - 01)

調査者名: 佐藤やよい

国名	職種/指導科目	区分	派遣希望	派遣希望時期	
ボリビア	職種 工作機械 (コード 3101)	(長期のみ)	期間	JOCV/SV	日系/短期等
	指導科目 工作機械	● 新規	● 2 年	1 24 / 3	年 月 から
	職種(英) Machine Tools	○ 交替	○ 1 年	2 24 / 4	
指導科目(英) Machine Tools	代目	○ ヶ月	3 /		

開発課題 ボリビア その他

配 属 先 概 要	1)受入省庁名(日本語) 教育省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education
	2)配属先名 (日本語) 職業訓練財団 INFOCAL サンタクルス校 (英語) Industrial School Foundation INFOCAL Santa Cruz
	3)任地 サンタクルス県サンタクルス市 首都(ラパス市)から 南東 方向 850 Km 主要都市(ラパス市)までの交通手段及び所要時間(飛行機 で約 1 時間)
	4)配属先の事業内容 同校は1996年に設立された半官半民の学校で、全国9県の県庁所在地に分校を有し、生徒の授業料と企業からの支援金により事業を運営している。サンタクルス校では、2年間の技術者養成コース5学科と在職者用の短期コースを開講している。2011年の受講者総数は39000人。これまでにシニア海外ボランティア5名が派遣されており、うち2名(電気・電子制御機器管理、手工芸)が現在活動中。年間予算約189万ドル。

要 請 概 要	1)要請理由・前任者の活動状況 同国では近年急速にコンピューター数値制御(CNC)の工作機械の導入が進んでおり、技術者を育成する同校においても現場のニーズに合わせてCNC旋盤及びCNCフライス盤を取り入れた。しかしながら、教員の知識が乏しく十分に活用できておらず、同分野へのニーズを反映させた授業作りが喫緊の課題となっている。ボランティアには、同校が所有するCNC工作機械の有効活用への支援が求められている。
	2)期待される具体的業務内容 同校の金属加工部門において以下の活動を行う。 1. 教員・学生を対象に、CNC旋盤及びCNCフライス盤のプログラミング、操作に関する講習会を行う。 2. 工作機械分野の知識・技術向上のため、現在行われている授業内容の改善に協力する。 3. 日本で普及している工作機械(特にフライス盤・旋盤)、及び工作機械の最新技術の動向について紹介する。
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 フライス盤(BIESSE社・ROVER B 4.35)、旋盤(ROMI社・CENTUR 20RV)、パソコン、プリンター

要	4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 同僚教員5名(男性、20~50代、専門学校卒~大卒)	5)業務使用言語(訓練言語は上段) スペイン語 ()	6)選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: C) <input type="checkbox"/> スペイン語 (レベル: D)
	資格条件 条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許()・性別()性別理由: ・学歴()学歴理由: ・経験(実務経験)(10年以上)経験理由:業務遂行上必要なため 理由: 理由:		

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車			

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、x:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況	気候(亜熱帯) 気温(15~35℃位) 電気 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし
域況	電話 <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)

平成 24 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 23 年 12 月 19 日

要請番号(SL 306 - 12 - C - 02)		調査者名: 佐藤やよい			
国名	職種 / 指導科目	区分	派遣希望	派遣希望時期	
ポリビア	職種 品質管理 (コード 6751)	(長期のみ)	期間	JOCV/SV	日系/短期等
	指導科目 品質管理	● 新規	◎ 2 年	1 24 / 3	年 月 から
	職種(英) Quality Management	○ 交替	○ 1 年	2 24 / 4	
指導科目(英) Quality Management	代目	○ ヶ月	3 /		
開発課題 ポリビア その他					
配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) 教育省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education				
	2) 配属先名 (日本語) 職業訓練財団 INFOCAL サンタクルス校 (英語) Industrial School Foundation INFOCAL Santa Cruz				
	3) 任地 サンタクルス県サンタクルス市 首都(ラバス市)から 南東 方向 850 Km 主要都市(ラバス市)までの交通手段及び所要時間(飛行機 で約 1 時間)				
	4) 配属先の事業内容 同校は1996年に設立された半官半民の学校で、全国9県の県庁所在地に分校を有し、生徒の授業料と企業からの支援金により事業を運営している。サンタクルス校では、2年間の技術者養成コース5学科と在職者用の短期コースを開講している。2011年の受講者総数は39000人。これまでにシニア海外ボランティア5名が派遣されており、うち2名(電気・電子制御機器管理、手工芸)が現在活動中。年間予算約189万ドル。				
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況 同校はこれまでに5名のシニア海外ボランティア(電気・電子制御機器管理、自動車整備、料理法指導、手工芸)を受け入れ、日本の経験・技術から学びながら授業内容の改善、向上に取り組んでいる。主な取り組みとしては、自動車整備科では高年式車両に対応するための電子制御機能搭載車の故障診断技術、電気・電子科ではマイクコンピュータの導入を進めていることなどが挙げられる。今後は、5S、カイゼン等、日本式生産方式の概念を学校全体に取り入れ、ポリビア初の品質マネジメントシステムを導入した職業訓練校をめざしたいとしており、今回の日本の現場で品質管理、生産管理に携わった経験のあるボランティアの要請に至った。				
	2) 期待される具体的業務内容 配属先において以下の活動を行う。 1. 学校長を含む学校関係者を対象に日本式生産方式(5S、カイゼン等)についての講習会を開催する。 2. 学校内における品質管理委員会の設置を支援する。 3. 学校内への5S等の導入のためのプラン策定に協力し、計画実施を支援する。				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 パソコン、プリンター				
要請概要	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル カウンターパート: 教頭1名(男性 大卒、30代) 常勤教員11名(女性2名、男性9名、専門学校卒~大卒) 学校職員		5) 業務使用言語(訓練言語は上段) スペイン語 ()		6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: C) <input type="checkbox"/> スペイン語 (レベル: B)
	資格条件 条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許() ・性別() 性別理由: ・学歴() () 学歴理由: ・経験(実務経験)(10年以上) 経験理由: 業務遂行上必要なため 理由: 理由:				
活動用交通手段の必要性			研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車					
* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO) * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)					
概地況域	気候(亜熱帯) 気温(15~35℃位)		電気 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし		
	電話 <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし		水道 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし		

平成 24 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 23 年 11 月 16 日

要請番号(SL 306 - 12- C - 03)

調査者名: 小泉 真美

国名	職種/指導科目	区分	派遣希望	派遣希望時期	
ボリビア	職種 医療機器 (コード 5901)	(長期のみ)	期間	JOCV/SV	日系/短期等
	指導科目 医療機器保守	● 新規	● 2 年	1 24 / 3	年 月 から
	職種(英) Medical Instruments	○ 交替	○ 1 年	2 24 / 4	
指導科目(英) Medical Instruments Maintenance	代目	○ ヶ月	3 /		

開発課題 保健医療

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 保健・スポーツ省 (受入機関名)(英語) Ministry of Health and Sports
	2) 配属先名 (日本語) コチャバンパ公衆衛生専門学校 (英語) Japanese and Bolivian Technical Institution of Health
	3) 任地 コチャバンパ県コチャバンパ市 首都(ラパス)から 南東 方向 380 Km 主要都市(ラパス)までの交通手段及び所要時間(飛行機 で約 0.5 時間)
	4) 配属先の事業内容 同校は1982年に日本の無償資金協力により建設され、同国のエクス線中級技師、看護中級技師、衛生検査中級技師等の医療従事者の養成を行っている国立の教育機関である。他の公立・私立の医療従事者養成に対する協力も行っている。同校はエクス線や血液検査等の検査サービスも行っており、この診療報酬で管理運営経費等を賅っている。年間予算は約37万ドル。これまでスペイン、UNICEF等からの援助を受けている。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況 当国にはこれまで、医療機器保守技術者を養成する機関が存在せず、修理やメンテナンスを要する際には民間業者に高いコストを支払う必要があるため、簡易な作業であっても修理ができずに使われなくなる機材が少なくなる。同校は2011年にボリビアで初めて「医療機器保守中級技術者養成コース」を設置し、中級技術者を育成することで地域の保健所・診療所等に設置されている医療機器の保守・修理を行うことができる人材の輩出をめざしている。しかしコースのカリキュラム形成や授業計画、学生への指導を行うことのできる人材が不足しているため、ボランティア派遣による支援を要請してきている。現在診療放射線技師SV1名が活動中。
	2) 期待される具体的業務内容 同校の医療機器保守管理技師養成コース(履修期間2年で中級技術者を育成)において下記の業務を担当する。 <ul style="list-style-type: none"> ・コースデザイン及びカリキュラムの見直しを行い、質向上を支援する。 ・同僚教員とともに学生に対し授業を行い、教員に対し指導法などをアドバイスする。 ・校内の医療機器メンテナンス体制の整備を指導する。
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 電動メステスタ、除細動器テスタ、パルスオキシメーターテスタ、電気安全アナライザー、オシロスコープ、患者モニターシュミレーター、絶縁抵抗計、デジタルマルチメーターなど、実習実験室

資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 医師1名(公衆衛生、42歳、男性、実務経験15年、同コースのコーディネーション担当) 技術者1名(生物医学エンジニア、23歳、女性、同校での実務経験1年)他、非常勤講師(短期間)数名	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) スペイン語 ()	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: C) <input type="checkbox"/> (レベル:)
	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)		

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車			

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況	気候(温暖) 気温(15~30℃位) 電気 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし
電話	<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし 水道 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし

平成 24 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 23 年 11 月 22 日

要請番号(SL 306 - 12- C - 04)	調査者名: 小泉 真美
-----------------------------	-------------

国名	職種/指導科目	区分	派遣希望期間	派遣希望時期		
ポリビア	職種 診療放射線技師 (コード 5302)	(長期のみ)	○ 新規	1	JOCV/SV	日系/短期等
	指導科目 診療放射線技師		● 2年	2	24 / 4	年 月 から
	職種(英) X-ray Technology		○ 1年	3	/	
	指導科目(英) Radiological Technologist	2 代目	○ ヶ月		/	

開発課題 保健システムの母子保健分野におけるキャパシティ向上

配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) 保健・スポーツ省 (受入機関名)(英語) Ministry of Health and Sports
	2) 配属先名 (日本語) コチャパンバ公衆衛生専門学校 (英語) Japanese and Bolivian Technical Institution of Health
	3) 任地 コチャパンバ県コチャパンバ市 首都(ラパス)から 南東 方向 380 Km 主要都市(ラパス)までの交通手段及び所要時間(飛行機 で約 0.5 時間)
	4) 配属先の事業内容 同校は1982年に日本の無償資金協力により建設され、同国のエックス線中級技師、看護中級技師、衛生検査中級技師等の医療従事者の養成を行っている国立の教育機関である。他の公立・私立の医療従事者養成に対する協力もしている。同校はエックス線や血液検査等の検査サービスも行っており、この診療報酬で管理運営経費等を賄っている。年間予算は約37万ドル。これまでスペイン、UNICEF等からの援助を受けている。

要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況 同校は、地方の一次・二次医療に携わる中級技術者を育成する機関で、また現職の技師に対する研修も実施している。前任者(22/4次隊)は、同校の「エックス線中級技師養成科」にて、指導内容やカリキュラムの改善の他、診療放射線技術の実践マニュアル作成にも取り組んでいる。現在当国にはこの分野の手引書のようなものが存在せず、現場で使用できる参考書として大いに活用が見込まれる。同書は前任者の派遣期間中に完成し、配属先CP等へ引き継がれるが、今後は必要に応じ改訂を加え、また普及してゆく必要がある。さらに、2011年末にはCRシステムの一部が導入されたことからデジタルシステム全般についての指導を期待されている。
	2) 期待される具体的業務内容 エックス線中級技師養成科にて下記の業務を行う。 1. 前任者の作成した実践マニュアルを授業の中で活用、学生及び講師に対し日常操作及び予防保守・事後保守の知識・技術習得のための指導を行うとともに、必要に応じて改訂・修正等も検討する。 2. 国内各地の一次・二次医療機関において現職技師への卒業教育を行い、放射線機器がより適切に使用・管理され、正しい診断がされることをめざし、上記マニュアルを普及させる。 3. 同課程の教員に対し、デジタルシステム全般とマルチヘリカルCTについての技術移転を行う。
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 一般撮影装置(立臥位ブッキー、AEC無・東芝)、乳房撮影装置(アナログシステムSIEMENS MAMOMATO1000)、自動現像機(kodak)、CRシステム(画像モニター1台・AGFA-CR30X)

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル エックス線中級技師養成科教員(2名、いずれも40代、男性および女性、エックス線中級技師、実務経験20年以上)	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) スペイン語 ()	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (V/N: C) <input type="checkbox"/> (V/N:)
--	------------------------------------	--

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許()・性別() 性別理由: ・学歴()() 学歴理由: ・経歴(実務経歴)(15年以上) 経歴理由:業務上必要 ・診療放射線技師 理由: 理由:
------	---

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車			

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
* 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況	気候(温暖) 気温(15~30℃位) 電気 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし 電話 <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし
-----	---

平成 24 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 24 年 2 月 7 日

要請番号(SL 306 - 12- C - 05)

調査者名: 小泉 真美

国名	職種/指導科目	区分	派遣希望	派遣希望時期	
ボリビア	職種 木工 (コード 2003)	(長期のみ)	期間	JOCV/SV	日系/短期等
	指導科目 木材加工	● 新規	● 2 年	1 24 / 3	年 月 から
	職種(英) Carpentry	○ 交替	○ 1 年	2 24 / 4	
指導科目(英) Carpentry	代目	○ ヶ月	3 /		

開発課題 地方開発/生産・経営技術向上

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 開発生産省 (受入機関名)(英語) Ministry of Development and Production
	2) 配属先名 (日本語) コチャバンバ工業協会 (英語) Chamber of Industries of Cochabamba
	3) 任地 コチャバンバ県コチャバンバ市 首都(ラパス市)から (南東) 方向 384 Km 主要都市(ラパス市)までの交通手段及び所要時間(バス で約 8 時間)
	4) 配属先の事業内容 同協会は木材、金属、食品、飲料、ゴム、繊維、化学等の分野の企業約230社で構成。会員企業の競争力強化をめざし、品質管理や輸出振興、省エネ推進、環境保全、各種経済統計の提供、助言、指導業務を実施するとともに、国内産業の発展、開発のために各種イベントなども開催している。現在、同協会において鑄造・冶金分野のシニア海外ボランティアが活動中。年間予算約35万米ドル。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況 木工分野の会員企業は約25社。主に小規模家族経営で家具、建築資材を製造している。家具の販売不振により在庫が載けない、工場の経営、管理体制が非効率という課題を抱えている。現代人のニーズに合致する洗練されたデザインの提供も含め、設計から製造、生産力向上、販売促進まで多岐に渡る知識、経験を有する人材の支援が必要とされているところ、当該分野に関し知識、経験を有するボランティアの要請に至った。
	2) 期待される具体的業務内容 1. 木工分野の中小企業を巡回訪問し、製造工程の現状分析を行い、各企業のニーズに応じて生産力、技術力向上のために改善策を提案する。 2. 改善のためのアクションプランを作成、実行するための助言、支援をする。 3. 市場のニーズに応じたデザイン向上に協力する。 4. 要望に応じて木工分野の企業に対する技術講習会の開催。
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 同協会が提供する執務スペース

要	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル カウンターパート: 所長1名(男性) 同僚7名(男性) 30~50代	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) スペイン語 () ()	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: C) <input type="checkbox"/> スペイン語 (レベル: C)
	資格条件 条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許()・性別()性別理由: ・学歴()()学歴理由: ・経験(実務経験)(10年以上)経験理由:企業への指導のため実務経験は必須 理由: 理由:		

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車			

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 況地	気候(温帯) 気温(10-30℃位) 電気 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし 水道 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし
電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)	

平成 24 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 24 年 2 月 7 日

要請番号(SL 306 - 12 - C - 06)		調査者名: 小泉 真美			
国名 ポリビア	職種 / 指導科目 職種 廃棄物処理 (コード 4701) 指導科目 廃棄物処理 職種(英) Waste Treatment 指導科目(英) Waste Treatment	区分 (長期のみ) ○新規 ●交替 2 代目	派遣希望 期間 ●2 年 ○1 年 ○ヶ月	派遣希望時期 JOCV/SV 日系/短期等 1 24 / 3 2 24 / 4 3 / 年 月 日 から	
開発課題 横断テーマ					
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 環境・水資源省 (受入機関名)(英語) Ministry of Water and Environment				
	2) 配属先名 (日本語) ティキパヤ市役所 (英語) Municipal Office Tiquipaya				
	3) 任地 コチャバンバ県ティキパヤ市 首都(ラパス市)から 南東 方向 384 Km 主要都市(コチャバンバ市)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.5 時間)				
	4) 配属先の事業内容 ティキパヤ市役所は、コチャバンバ県全体で問題となっている廃棄物処理場から垂れ流される汚水による公害問題、ごみリサイクル化促進に積極的に取り組んでいる。2010年に日本大使館から清掃車が供与されたこともあり、廃棄物回収率は徐々に改善し90%に達しようとしている。2011年度の年間予算は、約750万米ドル。うち、廃棄物総合管理プロジェクト予算額、約6万米ドル。				
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況 現在、同市の廃棄物処理問題は徐々に改善してきているが、ゴミ回収システムが非効率であり、また、ごみ集積場の浸出汚染水・悪臭・粉塵問題、リサイクル品を有効利用するための市民・リサイクル業者等との連携システムが構築されていないなどが課題となっている。同市役所の環境課に廃棄物処理分野のシニア海外ボランティアが派遣中で、同課が立ち上げた廃棄物回収システム改善、有機ごみ堆積場の改善、リサイクル運動、浸出汚染水の浄化等を含む廃棄物総合管理プロジェクトを実施している。このプロジェクトを完了し、同市へ定着させるためには、引続き当該分野に精通するボランティアの協力、支援が必要であることから要請に至った。				
	2) 期待される具体的業務内容 1. 廃棄物回収システム、ごみ集積場の改善、浸出汚染水浄化のための支援をする。 2. 有機ごみ堆積場の改善、有機肥料化促進のための支援をする。 3. リサイクル運動促進等の環境教育をカウンターパートとともに自治体を巡回し実施する。				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 事務機器				
要 請 概 要	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 工業技師(廃棄物処理担当) 30代男性 工業技師(廃棄物処理場担当) 30代男性 工業技師(環境保護・環境教育担当) 30代男性		5) 業務使用言語(訓練言語は上段) スペイン語 ()		6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: C) <input type="checkbox"/> スペイン語 (レベル: C)
	資格条件 条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許() ・性別() 性別理由: ・学歴(大卒)() 学歴理由: 同僚、指導対象者が大卒以上のため ・経験(実務経験)(10年以上) 経験理由: 活動上必要となる為 ・理由: ・理由:				
活動用交通手段の必要性 ○有 ●無 ○車輜 ○単車 ○自転車			研修等	形態	現職教員特別参加制度
* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO) * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)					
概地 況域	気候(温帯) 気温(10-30 ℃位) 電気 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし 電話 <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし 水道 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし				

平成 24 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 24 年 2 月 7 日

要請番号(SL 306 - 12- C - 07)

調査者名: 小泉 真美

国名	職種/指導科目	区分	派遣希望	派遣希望時期	
ボリビア	職種 助産師 (コード 5203)	(長期のみ)	期間	JOCV/SV	日系/短期等
	指導科目 助産	○新規	●2年	1 24 / 3	年 月 から
	職種(英) Midwifery	●交替	○1年	2 24 / 4	
指導科目(英) Midwifery	2代目	○ヶ月	3 /		

開発課題 保健システムの母子保健分野におけるキャパシティ向上

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 保健スポーツ省 (受入機関名)(英語) Ministry of Health and Sports
	2) 配属先名 (日本語) コチャバンパ公衆衛生専門校 (英語) Japanese and Bolivian Technical Institution of Health
	3) 任地 コチャバンパ県コチャバンパ市 首都(ラパス市)から 南東 方向 380 Km 主要都市(ラパス市)までの交通手段及び所要時間(飛行機 で約 0.5 時間)
	4) 配属先の事業内容 同校は1982年に日本の無償資金協力により建設され、准看護師、レントゲン技師、臨床検査技師、栄養士等の医療従事者の養成を行っている保健スポーツ省管轄下の教育機関である。同校は、県保健局管轄の8つの准看護師養成学校に対し、専門分野での技術的な助言や指導をする役割も担っている。現在放射線技術分野のシニアボランティアが活動中。年間予算は約31万米ドル。これまでスペイン、UNICEF等からの援助がある。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況 同校の「准看護師養成コース」の履修期間は18ヶ月である。しかし、現行のカリキュラムでは、安全で衛生的なお産や周産期に必要なケアに関する講義は全体のごく一部に限られており、前任者はこうした点を踏まえ、看護学のカリキュラム向上、授業内容の質改善に係る活動を展開した。同国の妊産婦・乳幼児死亡率は依然高い水準にあり、質の高い医療従事者の輩出がますます求められているところ、本要請に至った。
	2) 期待される具体的業務内容 1. 既存の准看護師養成コースのうち、主に産科分野のコースデザイン及びカリキュラムの質向上を支援する。 2. 指導方法及び授業内容の質の改善に協力する。 3. 同校管轄下の准看護師養成学校(一部学校で協力隊員が活動)と共同のワークショップやセミナーを開催する等、准看護師養成学校との連携強化を支援する。
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 実習教室、実習用マネキン等

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル ・教師4人 ・同僚(看護師)は准看護師養成コースのコーディネーターを務める。	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) スペイン語 () ()	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: C) <input type="checkbox"/> (レベル:)
---	---	--

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許() ・性別() 性別理由: ・学歴 ()() 学歴理由: ・経験 (実務経験) (15年以上) 経験理由: 医療従事者への指導も含むため 理由: 業務上不可欠なため。 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況	気候(高地温暖) 気温(10~30℃位) 電気 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし
電話	<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)

平成 24 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 23 年 12 月 12 日

要請番号(SL 239 - 12 - C - 01)		調査者名: 岡山 香織			
国名	職種/指導科目	区分	派遣希望	派遣希望時期	
ホンジュラス	職種 日本語教師 (コード 6852)	(長期のみ)	期間	JOCV/SV	日系/短期等
	指導科目 日本語教育	○新規	◎2年	1 24 / 3	年 月 日 から
	職種(英) Japanese Language Education	◎交替	○1年	2 24 / 4	
指導科目(英) Japanese Language Education	8 代目	○ヶ月	3 /		
開発課題 ホンジュラス その他 開発課題					
配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) 国家計画・国際協力省 (受入機関名)(英語) Technical Secretariat of Planning and External Cooperation(SEPLAN)				
	2) 配属先名 (日本語) 国立教育大学 (英語) National Pedagogic University Francisco Morazan				
	3) 任地 フランシスコ・モラサン県テグシガルパ市 首都(テグシガルパ市)から 中心 方向 0 Km 主要都市(テグシガルパ市)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)				
	4) 配属先の事業内容 ホ国の教員養成を行っている国立大学で、テグシガルパ校・サンペドロスーラ校の2校からなる。テグシガルパ校は1956年に創設され、人間学部、科学技術学部の2つの学部からなり、3学期制で構成され、通信教育も行っている。文学言語学科はスペイン語、英語、フランス語から成り、日本語、中国語は卒業資格としての選択科目に設定(日本語は2008年から)されている。中国語は台湾人ボランティアが指導している。				
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況 同大学テグシガルパ校・人間学部文学言語学科には、2005年から日本語教師ボランティアの派遣を開始したが、現行のカリキュラムでは学習に時間がかかりすぎており、また教材には難しい単語が多数含まれている等、カリキュラムの見直しが必要である。現在は青年海外協力隊2名が大学の選択コースである日本語クラス(午前、午後)および、在ホンジュラス日本大使館主催の夜間日本語公開講座を実施しながら、カリキュラムの見直し、ホンジュラス人の日本語教師育成等を行っている。本要請は、現在活動中の青年海外協力隊2名中1名の後任にあたる。また、残り1名についても、後任はシニアボランティアを予定している。				
	2) 期待される具体的業務内容 同配属先で活動するJICAの日本語教師長期ボランティアと連携して、以下の業務を実施する。 ・大学の選択科目としての日本語クラスの実施と授業内容および教材の改善・見直し。 ・大学内での日本文化クラスの開講。 ・日本大使館主催で開催されている夜間日本語公開講座の運営(午後6~8時) (対象者: 約150名・同大学学生および一般市民、レベル: 初級~中級) ・上記公開講座におけるホンジュラス人日本語教師の育成。				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 教室、プロジェクター				
要請概要	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル ・学部長(カウンターパート) ・文学言語学科教員35名(現地人日本語教師は不在) ・日本語クラス学生各学期約30名 ・大使館主催夜間日本語公開講座: 約150名		5) 業務使用言語(訓練言語は上段) スペイン語 ()		6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: C) <input type="checkbox"/> (レベル:)
	資格条件 条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許() ・性別() 性別理由: ・学歴(大卒)() 学歴理由: 大学での指導となるため ・経歴(実務経歴)(3年以上) 経歴理由: 業務遂行上必須 ・日本語教授法 理由: 業務遂行上必須 理由:				
活動用交通手段の必要性			研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車					
* 研修等(H:障がい者施設研修, A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト, N:NGO) * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能, ×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)					
概況	気候(亜熱帯) 気温(15-30℃位) 電気 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし		水道 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし		
地域	電話 <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし				

平成 24 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 23 年 12 月 9 日

要請番号(SL 239 - 12- C - 02)

調査者名: 高橋 哲哉

国名	職種/指導科目	区分	派遣希望	派遣希望時期	
ホンジュラス	職種 小学校教諭 (コード 6902)	(長期のみ)	期間	JOCV/SV	日系/短期等
	指導科目 算数	○新規	●2年	1 24 / 3	年 月 日から
	職種(英) Primary School Education	●交替	○1年	2 /	
指導科目(英) Mathematics	3代目	○ヶ月	3 /		

開発課題 基礎教育の充実

配属概要	1) 受入省庁名(日本語) 国家計画・国際協力省 (受入機関名)(英語) Technical Secretariat of Planning and External Cooperation (SEPLAN)
	2) 配属先名 (日本語) 国立教育大学付属校 (英語) Educational Investigation and Innovation Center (CIIE)
	3) 任地 フランシスコ・モラサン県テグシガルパ市 首都(テグシガルパ)から 北 方向 0 Km 主要都市(テグシガルパ)までの交通手段及び所要時間(車 で約 0 時間)
	4) 配属先の事業内容 教員養成と教育研究を担う国立高等教育機関の付属校。ホ国では上記大学は教育省から独立した機関である。初等教育においては、JICAの「算数指導力向上プロジェクト(PROMETAM)」(フェーズ1:2003年4月~2006年3月。フェーズ2:2006年4月~2011年3月)のカウンターパートとして教材を作成し、教員養成課程対象の研修実施を8年間協働で実施した。大学全体の予算は約20億円。

要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況 2011年3月に終了したPROMETAMフェーズ2では、フェーズ1で作成された教材を使用し、新規教員養成・教材改定、全国の現職教員に対する研修が実施された。同教材の教育現場での適正な使用促進には、ボランティアによる現場レベルでのフォローが重要であり、プロジェクトは終了したものの、それと並行して活動を展開していた小学校教諭隊員派遣「基礎教育強化ボランティア派遣」は、JICAによる算数教育協力の確実な効果の定着を図るため継続して活動を実施中である。ボランティアは教育大付属校に属するが、大学の数学科と協働し、大学と提携している他の小学校に対する研修会への支援なども行う。
	2) 期待される具体的業務内容 赴任当初は活動校における授業観察や授業補佐を通じて配布教材や任国の教育事情を理解。その後、ボランティアの語学習熟度や活動環境に応じて、配属先および事務所と協議の上、次のような活動を展開していく。 1. 配属先や地域の学校において、教室レベルでの算数指導力向上に向けて助言・指導を行う。 2. 関係する教員に対し、配布教材の適切な使用法、教授法などを理解させる。 3. 配属先の実施する算数教育に関する教員研修において、教員指導およびモニタリングを行う。 4. JICAの算数教育協力の効果の定着を図るため、同分野のボランティア等と連携した教材作成、教員研修等の実施や、自身の発想による有効な活動を配属先及び事務所と合意の上行う。
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 活動校における机、椅子の専用使用。また、過去の算数分野のボランティアが作成した研修資料を使用することが可能。

資格条件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 校長、教員(小学校の算数専科は2名の予定)。大学数学科主任(女性)、数学科教官数名。	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) スペイン語 () ()	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: C) <input type="checkbox"/> (レベル:)
	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許(小学校教諭)・性別()性別理由: ・学歴(大卒)()学歴理由:算数教育における専門性が要求されるため。 ・経験(実務経験)(10年以上)経験理由:算数教育における専門性が要求されるため。 理由: 理由:		

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車		P	

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概況	気候(亜熱帯) 気温(15~30℃位) 電気 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし 水道 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし
電話	<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし

平成 24 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 23 年 12 月 16 日

要請番号(SL 239 - 12- C - 03)

調査者名: 倉林 和夫

国名	職種/指導科目	区分	派遣希望期間	派遣希望時期			
ホンジュラス	職種 環境行政 (コード 8002)	(長期のみ)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目 廃棄物行政				1	24 / 3	年 月 から
	職種(英) Environmental Administration				2	24 / 4	
指導科目(英) Waste Administration	3	/					

開発課題 自然環境保全・自然災害への取組み

配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) 天然資源環境省(セルナ) (受入機関名)(英語) Natural Resources and Environment Secretariat(SERNA)
	2) 配属先名 (日本語) 天然資源環境省(セルナ) (英語) Natural Resources and Environment Secretariat(SERNA)
	3) 任地 フランシスコ・モラサン県テグシガルバ市 首都()から 北 方向 0 Km 主要都市(テグシガルバ市)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の事業内容 SERNAは、①水資源管理・保全、②再生エネルギー政策、③生物多様性確保、④国民及び私企業の実環境意識・関心の醸成、⑤環境汚染研究、⑥環境課題への各種提言、を目的とする政府機関で、予算規模は34億円(2011年)である。これまでJICAボランティアの派遣実績は無いが、「大気汚染モニタリング強化」及び「北部メソアメリカ生物回廊管理」に第三国専門家(メキシコ)を派遣している。

要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況 所属先となる環境管理総局は、2001年制定の「廃棄物処理に関する法令」に基づき、廃棄物処理行政の総合調整機関となっている。環境に配慮した廃棄物処理行政を推進するためには、家庭、企業・工場、学校、病院、地方行政組織等の関係者の幅広い協力が必須となり、関係者の理解やコンセンサスを得るための施策が重要となる。具体的には、ゴミ処理実務を担当する市町村の担当者、工場や病院等の廃棄物担当者への指導や定期的なセミナー等を実施している。今般、SERNAは、廃棄物処理行政や広報戦略に知見を有するボランティアの支援を得たいとし本要請がなされた。
	2) 期待される具体的業務内容 SERNA環境管理総局スタッフ/関係者に対し、以下の諸業務に関しアドバイスをを行う。 ・ステークホルダーへの講習会の企画・講習内容の改善(日本での経験の共有を含む) ・廃棄物分別に関する諸施策 ・廃棄物処理に関する広報戦略(TVスポット、ポスター、各種パンフレット等)
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 事務用品一式、コンピューター式(Dell, Windows7 OS)

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 環境管理総局局長(カウンターパート) 直接関連部門スタッフ10名(31~44歳) 生物学(大卒)、法学部(大卒)	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) スペイン語 () ()
6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (V・N: C) <input type="checkbox"/> (V・N:)	

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)
	・教諭免許() ・性別() 性別理由: ・学歴(大卒)() 学歴理由: 関連課題の知識・理論が求められるため ・経験(実務経験)(3年以上) 経験理由: 具体的課題への対応が求められるため 理由: 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車			

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概況 気候(熱帯性高地) 気温(20~30℃位) 電気(☑安定 ☐不安定 ☐なし)
 電話(☑インターネット可 ☑通話可 ☐不良 ☐なし) 水道(☑安定 ☐不安定 ☐なし)

平成 24 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)

短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 24 年 2 月 6 日

要請番号(SL 239 - 12- C - 04)

調査者名: 竹林 あゆ美

国名	職種/指導科目	区分	派遣希望	派遣希望時期	
ホンジュラス	職種 金属加工 (コード 2103)	(長期のみ)	期間	JOCV/SV	日系/短期等
	指導科目 機械加工	●新規	●2年	1 24 / 3	年 月 日 から
	職種(英) Metalworking	○交替	○1年	2 24 / 4	
指導科目(英) Mechanical Processing	代目	○ヶ月	3 /		

開発課題 持続的地域開発

配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) 国立職業訓練庁 (受入機関名)(英語) National Institute of Vocational Training (INFOP)
	2) 配属先名 (日本語) 国立職業訓練庁テグシガルバ校 (英語) Tegucigalpa, National Institute of Vocational Training
	3) 任地 フランシスコ・モラサン県テグシガルバ市 首都(テグシガルバ市)から 北 方向 0 Km 主要都市(テグシガルバ市)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の事業内容 1972年に創立された職業訓練機関。初等教育を終了した15才から21才までの青少年および社会人に対しての職業訓練を全国規模で実施している。本部は首都テグシガルバにあり、年間予算は約15億円。首都のテグシガルバ校は、産業都市に位置することから、同地域の企業が求める技術力をもつ人材の育成を行うことが必要とされている。

要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況 首都のINFOP本部へは2003年より2010年まで、SVをグループで派遣し、複数の分野でのカリキュラム・マニュアルの改善を行った。金属加工科(機械加工科含)についても新カリキュラムが策定され、マニュアル作成のための技術資料が提出された(2010年1月まで)。現在、金属加工科の教官がマニュアルの作成を進めている。派遣されるSVは、マニュアル作成の進捗状況にあわせた技術指導を行うとともに、必要に応じてテグシガルバ校が管轄する他地域校においてもカリキュラム指導、マニュアルを使つての技術指導が期待されている。
	2) 期待される具体的業務内容 ①企業への就職に直結する高い技術レベルの指導、及びそのために必要な基礎レベルの技術の定着のためのサポート。 ②実習現場に対応した教材の作成 (SVグループで作成された教材の内容更新) ③他校でのカリキュラム指導、マニュアルを使つての技術支援 ④カリキュラム改善にかかるSVグループ派遣との連携
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 溶接機(電気1台)、CNC2台、SIMI台、フライス盤6台、研磨機2台、電動のこぎり1台、オープン1台、コンピューター16台、整流器、旋盤機、型削り盤、研削盤等

要	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 教師、男性、20代 1名(同校卒)、実務経験4年 教師、男性、30代 1名(専門学校卒)、実務経験10年	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) スペイン語 () ()	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: C) <input type="checkbox"/> (レベル:)
---	---	---	--

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許()・性別()性別理由: ・学歴()()学歴理由: ・経験(実務経験)(10年以上)経験理由:実技指導が求められるため 理由: 理由:
------	--

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車		P	

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況	気候(亜熱帯) 気温(25-35℃位) 電気 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし 電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし
-----	---

平成 24 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 24 年 2 月 6 日

要請番号(SL-239-12-C-05)	調査者名: 菅谷 茂之
------------------------	-------------

国名	職種/指導科目	区分	派遣希望期間	派遣希望時期	
ホンジュラス	職種 動力発電技術 (コード 3002)	(長期のみ)	◎ 2 年	1	24 / 3
	指導科目 水力発電施設保守	◎ 新規	○ 1 年	2	24 / 4
	職種(英) Power Generation Technology	○ 交替	○ ヶ月	3	/
	指導科目(英) Maintenance of Hydroelectric Facilities	代目			年 月 から

開発課題 自然環境保全・自然災害への取組み

1) 受入省庁名(日本語) ホンジュラス電力公社
 (受入機関名)(英語) National Company of Electric Energy (ENEE)

2) 配属先名 (日本語) カニャベラル水力発電所
 (英語) Hydroelectric Power Station in Canaveral

3) 任地 コルテス県ペニャス・ブランカ村
 首都(テグシガルバ市)から 北西 方向 180 Km
 主要都市(サン・ペドロ・スーラ市)までの交通手段及び所要時間(車 で約 1.5 時間)

4) 配属先の事業内容
 1957年に法律48号に基づき、政府系独占事業会社として発足した。その後、電力事業の自由化政策により、①発電、②送電、③配電の三事業がアンバンドル化されたが、①について市場競争が進化したものの、②③についてはENEの独占状況が続いている。予算規模は10億ドル、従業員数は3500名である。なお配属先の発電所は、世銀および中米経済統合銀行等の資金で建設、円借款で拡充されている(1983年E/N)。

1) 要請理由・前任者の活動状況
 ヨホア湖の水資源を活用するカニャベラル発電所は、初の大型水カプロジェクトとして建設され、1964年に商用発電を開始したホンジュラスに於いて最も長い稼働実績を有する発電施設である。このため、①タービン、②発電機、および③付属設備の老朽化が進んでいる。再生可能エネルギー源である貴重な水力発電施設を効率よく保守・維持しつつ、逼迫する電力事情に対応したいとし、本要請がなされた。
 なお、ENEの総発電量に占める水力発電の割合は80%であるが、火力発電比率が高い民間企業分を含めるとその比率は30%に低下する。温暖化対応の観点からも、同発電所の位置づけは重要とされている。

2) 期待される具体的業務内容
 ① i) カニャベラル発電所、ii) リオ・リンド発電所が同一水系で稼働中であるが、i) を常勤場所とし必要に応じ、ii) においても併せ活動する。
 ② 同発電所で現在採用している保守方式・手順を分析・評価し、改善点を抽出する。
 ③ 上記2)に基づき、保守作業一般について広く指導を行う。
 ④ その他、発電所の運用に関し、必要なアドバイスをを行う。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
 カニャベラル発電所は、フランス型タービン・発電機2基(14.5MWx2)(東芝製)、副活動先となるリオ・リンド発電所には、ペルトン型タービン・発電機4基(20MWx4)(日立製)が設置されている。

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル
 所長
 スタッフ 保守担当/運用担当 (勤続年数5~20年)
 (年齢 30~40才代)

5) 業務使用言語(訓練言語は上段)
 スペイン語
 ()

6) 選考指定言語
 英語 (レベル: C)
 (レベル:)

条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)

- ・教諭免許() ・性別(男性) 性別理由: 配属先は男性職員のみのため
- ・学歴()() 学歴理由:
- ・経歴 (実務経歴)(10年以上) 経歴理由: 実務に基づく指導が求められるため
- ・フランス型、ペルトン型タービン・発電機の保守運用 理由: 水力発電所での勤務のため
- ・の経歴 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 気候(亜熱帯) 気温(20~30 ℃位) 電気安定 不安定 なし
 況域 電話(インターネット可 通話可 不良 なし) 水道安定 不安定 なし

平成 24 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)

短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 23 年 12 月 15 日

要請番号(SL 239 - 12 - C - 06)

調査者名: 竹林あゆ美

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ホンジュ ラス	職種 電気・電子機器 (コード 3201) 指導科目 職業訓練(電気)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	24 / 3
	2			24 / 4	
	職種(英) Electric and Electronic Apparatus 指導科目(英) Vocational Training (Electricity)			3	/

開発課題 持続的地域開発

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 国立職業訓練庁 (受入機関名)(英語) National Institute of Vocational Training (INFOP)
	2) 配属先名 (日本語) 国立職業訓練庁ミラフローレス本部 (英語) Miraflores, National Institute of Vocational Training
	3) 任地 フランシスコ・モラサン県テグシガルバ市 首都(テグシガルバ市)から 北 方向 0 Km 主要都市(テグシガルバ市)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の事業内容 1972年に創立された職業訓練機関。初等教育を終了した、15才から21才までの青少年および社会人に対する職業訓練を全国規模で実施している。本部は首都テグシガルバにあり、年間予算は約15億円。職員数1000名。首都テグシガルバのミラフローレス校は産業都市に位置することから、同地域の企業が求める技術力をもつ人材の育成を行うことが必要とされている。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況 首都のINFOP本部へは2003年よりSVをグループで派遣し、複数の分野でのカリキュラム・マニュアルの改善を行っている。電気科についてもSVの協力により新カリキュラムが策定され、マニュアル作成の協力も行われた。そしてSV帰国後も現場教官によりマニュアルの作成が続けられている。派遣されるSVは、マニュアル作成の進捗状況にあわせた技術指導を行うとともに、必要に応じてテグシガルバ本校が管轄する他地域校においてもカリキュラム指導、マニュアルを使つての技術支援が期待されている。
	2) 期待される具体的業務内容 ①企業への就職に直結する高い技術レベルの指導、及びそのために必要な基礎レベルの技術の定着のためのサポート ②実習現場に対応した教材の作成 (SVグループで作成された教材の内容更新/カリキュラム改善) ③他校でのカリキュラム指導、マニュアルを使つての技術支援
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 電気実習パネル、モーター、電気工事実習パネル、直流器、オシロスコープ(旧式)、実習用パソコン等。
要	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 教師、男性、30~40代 10名(実務経験10年以上)
	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) スペイン語 () () 6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: C) <input type="checkbox"/> (レベル:)

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)		
	・教諭免許() ・性別() 性別理由:	・学歴() () 学歴理由:	・経験(実務経験)(10年以上) 経験理由: 実技指導が求められるため
	理由:	理由:	

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車		P	

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 況域	気候(亜熱帯) 気温(25-35℃位) 電気 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし 電話 <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし	水道 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし
----------	--	--

平成 24 年度 春 募集ボランティア要望調査票

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)

短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

記入日:平成 24 年 2 月 6 日

要請番号(SL 239 - 12 - C - 07)

調査者名: 岡山 香織

国名	職種/指導科目	区分	派遣希望	派遣希望時期	
ホンジュラス	職種 理学療法士 (コード 5403)	(長期のみ)	期間	JOCV/SV	日系/短期等
	指導科目 理学療法	○新規	●2年	1 24 / 3	年 月 日 から
	職種(英) Physical Therapy	●交替	○1年	2 24 / 4	
指導科目(英) Physical Therapy	2代目	○ヶ月	3 /		

開発課題 保健医療・水サービスへのアクセス向上

配属先概要	1)受入省庁名(日本語) 国家計画・国際協力省 (受入機関名)(英語) Technical Secretariat of Planning & External Cooperation (SEPLAN)
	2)配属先名 (日本語) 国立自治大学医学部リハビリテーション専門コース (英語) Functional Therapy, Medical Science, Honduras National Autonomous Uni.
	3)任地 フランシスコ・モラサン県テグシガルバ市 首都(テグシガルバ市)から 北 方向 0 Km 主要都市(テグシガルバ市)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4)配属先の事業内容 国立自治大学医学部リハビリテーション専門コース(3年制)は本国唯一の理学療法士養成コースで、午前中は主に市内のリハビリ施設や病院で実習、午後は大学内で座学を実施している。卒業生は各地リハビリテーションセンターで活躍しており、来年からは学部(4年制)へと格上げされる予定で、より幅広いテーマを取り入れ学生の能力向上をはかる。年間予算は約15万8000ドル。

要請概要	1)要請理由・前任者の活動状況 同コースは本国唯一の理学療法士養成コースであり、また設立からそれほど年月が経っていないため、学生の技術向上及び能力強化のために新しいアイデアや知識を必要としており、ボランティアが要請された。来年の学部への昇格に向け、カリキュラムの見直しやアイデア投入も期待されている。教職員の学習意欲は比較的良好である。
	2)期待される具体的業務内容 ①理学療法学生に対する講義および実習指導をする ②教職員に対する研修を必要に応じて実施し、日本における理学療法を紹介する ③カリキュラムや授業計画の策定に関する助言をする
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 超音波、低周波(電気治療用)、牽引(首・腰用)、ホットパック、寒冷療法用コールドパック、赤外線

資格条件	4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル コーディネーター(男性、50代)、教職員(理学療法士、作業療法士、心理士など10名)、学生(60名)、実習先の患者	5)業務使用言語(訓練言語は上段) スペイン語 ()	6)選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: B) <input type="checkbox"/> (レベル:)
	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許()・性別() 性別理由: ・学歴()() 学歴理由: ・経験(実務経験)(5年以上) 経験理由:大学での講義・実習指導が主活動のため ・理学療法士 理由:業務遂行上必須 理由:		

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輜 ○単車 ○自転車			

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 気候(亜熱帯) 気温(15-35℃位) 電気安定 不安定 なし
況域 電話(インターネット可 通話可 不良 なし) 水道安定 不安定 なし)

平成 24 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 24 年 2 月 6 日

要請番号(SL 239 - 12 - C - 08)		調査者名: 岡山 香織			
国名	職種 / 指導科目	区分	派遣希望期間	派遣希望時期	
ホンジュラス	職種 養護 (コード 5405) 指導科目 障がい児教育(シレ)	(長期のみ)	○新規 ●2年 ○1年 3代目	1	JOCV/SV 24 / 3
	職種(英) Nursing of Disabled People 指導科目(英) Special Education		○交替 ○ヶ月	2	24 / 4
				3	/
開発課題 ホンジュラス その他 開発課題					

配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) 子ども家族庁 (受入機関名)(英語) Institute Honduran of Childhood and Family
	2) 配属先名 (日本語) リハビリ研究センター(シレ) (英語) Center of Investigation and Special Rehabilitation
	3) 任地 フランシスコ・モラサン県テグシガルパ市 首都(テグシガルパ市)から 北 方向 0 Km 主要都市(テグシガルパ市)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の事業内容 聴覚障がい・言語障がい・知的障がい・ダウン症・自閉症の子どもを対象とする特別支援教育施設。午前は聴覚・言語障がいを持つ児童が通学し、手話を中心に学習。午後は知的障がい・ダウン症・自閉症の児童が通学し、障がいの程度に分かれて学習している。生徒数は約350名(3から17歳)年間予算は約24000米ドル。

要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況 同センター(午後の部)は、養護学校としての枠組みはあるが、障がい児教育としてのアプローチに特化したものではない。また、ほとんどの教員は現場での経験はあるが、生徒一人一人の障がいにあった個別的指導は不十分な状況である。そのため、音楽や体育などの授業を通じた障がい児教育プログラムの改善を図り、障がいに合った指導方法の助言ができるボランティアが要請された。初代は体育隊員、2代目の障がい児教育SVが2011年6月まで活動。
	2) 期待される具体的業務内容 ①同僚の授業を支援しながら、障がい児教育の具体的な指導法を助言する。 ②教職員対象の研修会を定期的を実施する。 ③現在活動中のSVが導入した音楽の授業や他の指導可能な授業を部分的に担当しながら、同僚に指導方法の実際を支援する。 ④必要に応じて、授業カリキュラムの見直し及び改善を行う。
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 机、いす、コンピューター、各種遊具、楽器、運動場
要	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 校長1名・副校長1名・教員25名・アシスタント11名
	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) スペイン語 () ()
	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: C) <input type="checkbox"/> (レベル:)

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)
	・教諭免許(養護学校教諭)・性別()性別理由: ・学歴()()学歴理由: ・経験(実務経験)(10年以上)経験理由:指導員への実践的指導が必要なため 理由: 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車			

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地域	気候(亜熱帯)気温(15-30 ℃位) 電気 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし
状況	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし

平成 24 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 24 年 2 月 7 日

要請番号 (SL 239 - 12 - C - 09)

調査者名: 岡山 香織

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ホンジュ ラス	職種 養護 (コード 5405) 指導科目 障がい児教育(プレパセ)	○新規 ●交替 3 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	24 / 3
	職種(英) Nursing of Disabled People 指導科目(英) Education of handicapped children			2	24 / 4
				3	/

開発課題 ホンジュラス その他 開発課題

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 国家計画・国際協力省 (受入機関名)(英語) Technical Secretariat of Planning and External Cooperation(SEPLAN)
	2) 配属先名 (日本語) NGO 脳障がいリハビリセンター(プレパセ) (英語) NGO Rehabilitation Center for Cerebral Palsy
	3) 任地 フランススコ・モラサン県テグシガルパ市 首都(テグシガルパ)から 北 方向 0 Km 主要都市(テグシガルパ)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の事業内容 障がい児を持つ保護者達によって1986年に設立されたNGOで、脳性麻痺児童・青少年約300名(7ヶ月から30歳)を主たる対象とする療育センターである。児童の社会参加や就労を可能とすることを目的としており、発達別のクラス編成を中心とした早期機能訓練、理学療法、言語療法、音楽療法、作業訓練及び教育などのプログラムを実施している。年間予算は約US\$370,000(政府等からの援助)。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況 脳障がいを持つ児童・青少年に、教育・治療・職業訓練の3つの分野を実施している。治療分野については理学療法、言語療法、水治療、作業療法、音楽療法、を行っている。1999年からJICAボランティア(JOCV/SV)が数代にわたって活動し、高い評価を受けている。しかし、本国において障がい者支援の必要性の認識は高まりつつあるが、行政の手はまだ届いていない状況で、配属先は当国で中心的な障がい者施設となっており、他の機関に講習会等も実施している。このような背景から、更なる機能向上をめざして継続した助言を行うことで、障がい者支援の全国的な底上げも図れることが期待されるため、再度の要請がなされた。
	2) 期待される具体的業務内容 ①現在実施されている授業の見直し及び改善を行う。 ②同僚に対して障がい児教育の専門知識向上のためセミナー等を実施する。 ③同僚と協力しながら家族指導を行う。
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 教室、音楽楽器、体育用具、遊具、運動場等、水治療バス

資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 職員41名 うち: 理学療法士4名 作業療法士2名 音楽療法士1名 言語聴覚士1名	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) スペイン語 () ()	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: C) <input type="checkbox"/> (レベル:)
	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許(養護学校教諭) () ・性別() 性別理由: ・学歴 () () 学歴理由: ・経歴 (実務経歴) (10年以上) 経歴理由: 指導員への実践的指導が必要のため 理由: 理由:		

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輜 ○単車 ○自転車		N	

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 気候(亜熱帯) 気温(15-30℃位) 電気安定 不安定 なし
 況域 電話インターネット可 通話可 不良 なし) 水道安定 不安定 なし)

平成 24 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 23 年 12 月 12 日

要請番号(SL 245 - 12 - C - 01)

調査者名: 小林 春士

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
メキシコ	職種 経済・市場調査 (コード 6001)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	24 / 3
	指導科目 一村一品運動			2	24 / 4
	職種(英) Economics and Marketing Research 指導科目(英) One Village, One Product Movement			3	/

開発課題 メキシコ その他 開発課題

配 属 先 概 要	1)受入省庁名(日本語) オアハカ州観光・経済開発庁 (受入機関名)(英語) Tourism and Economic Development Secretary
	2)配属先名 (日本語) オアハカ州経済省商業開発促進局 (英語) Commercial Development and Promotion Direction
	3)任地 オアハカ州オアハカ市 首都(メキシコシティ)から 南東 方向 450 Km 主要都市(オアハカ市)までの交通手段及び所要時間(車 で約 0 時間)
	4)配属先の事業内容 配属先は、同州の産業開発、振興を統括的に推進する機関である。経済省は2012年から2016年までの5か年開発計画を策定し、実施する36のプロジェクトの中で「一村一品運動」プロジェクトは優先順位5位にランクされている。2012年の同プロジェクト予算として400万ペソ(約2,400万円)が計上され、専任職員2名が配置されている。当該分野へのJICAボランティア派遣はこれまで実施されていない。

要 請 概 要	1)要請理由・前任者の活動状況 同国で先住民比率の高いオアハカ州は、一人当たりGDPが低い。このため、2011年に発足した現政権は、先住民に受け継がれてきた民芸品や酒造業等の伝統産業を、地域の主要産業である観光業と結びつけ、観光ルートに組み込み販売することによって、地域経済の活性化や先住民の収入増を図ることをめざし、「一村一品運動」を導入した。これを受けて、2011年まで「市場調査」分野で活動したシニアボランティアが、木工細工の町、サン・マルティン・デ・ティルカヘテで「一村一品運動」の紹介とそのための住民組織作りを実施した。今回の要請は、その活動をベースに、対象の自治体を3か村に広げ、分野を拡大したものである。
	2)期待される具体的業務内容 ① オアハカ州政府が実施するサンマルティン・ティルカヘテ市(木工細工)、カプルランパン・デ・メンデス市(観光)での観光開発、サンティアゴ・マトララン市(メスカル酒)での「一村一品運動」を推進するためのアドバイス及び各自治体での研修を行う。 ② それぞれの自治体に適応した「一村一品運動」実施のための総合的プログラムの作成 ③ プログラムを適切に実施するための3か村の自治体職員を対象とした活動のための組織作り支援
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 パソコン

要	4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 観光・経済省商業開発・促進局職員(男性2名、20代から30代)	5)業務使用言語(訓練言語は上段) スペイン語 () ()	6)選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: D) <input type="checkbox"/> スペイン語 (レベル: D)
---	--	--	--

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)		
	・教諭免許()	・性別()	性別理由:
	・学歴()	()	学歴理由:
	・経験(実務経験)	(5年以上)	経験理由:活動方法に関する一定の知識と経験が必要
			理由:
			理由:

活動用交通手段の必要性		研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有	●無	○車輛	○単車	○自転車

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概 地 況 況	気候(温帯性気候)	気温(5~35℃位)	電気 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし
	電話 <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし		水道 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし

平成 24 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 23 年 11 月 21 日

要請番号(SL 127 - 12 - C - 01)		調査者名: 中原 二郎			
国名	職種/指導科目	区分	派遣希望	派遣希望時期	
ソロモン	職種 放送技術設備 (コード 3403)	(長期のみ)	期間	JOCV/SV	日系/短期等
	指導科目 短波ラジオ放送	● 新規	● 2 年	1 24 / 4	年 月 から
	職種(英) Broadcasting Technology and Equipment	○ 交替	○ 1 年	2 /	
指導科目(英) Short Wave Radio	代目	○ ヶ月	3 /		
開発課題 気候変動 対策					
配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) 首相府 (受入機関名)(英語) Prime Minister Office				
	2) 配属先名 (日本語) ソロモン放送公社 (英語) Solomon Islands Broadcasting Cooperation (SIBC)				
	3) 任地 ホニアラ 首都()から 北 方向 0 Km 主要都市()までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)				
	4) 配属先の事業内容 ソロモン唯一の全国向けラジオ放送局で、主にラジオ番組の製作・放送を行っている。ホニアラの他に、ギソ、ラタに支局がある。1990年前後に青年海外協力隊が派遣されていた。JICAは同会社を通じ、無償資金協力「防災ラジオ放送網改善計画」で2013年以降に短波ラジオ放送網を整備する予定である。既存の短波放送システムは台湾、ニュージーランド(NZ)により供与されたが、現在故障中で十分に稼働していない。				
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況 既存の短波放送システムは1999年に台湾により供与され、夜間短波放送を開始した。2008年にNZの支援で昼間短波放送も開始されたが、2008年末から2009年にかけて夜間・昼間用ともに故障し、以降は安定した短波放送を提供できていない。2013年以降をめぐりJICAは無償資金協力により全国をカバーする短波放送網を新たに整備する予定である。供与機材となる短波ラジオシステムの維持管理、適正使用による故障予防啓発、修理技術について同僚技師等を対象に指導することを目的とし、ボランティアが要請された。IT化されたラジオ放送システムとなるため、これらの知識・経験が求められる。				
	2) 期待される具体的業務内容 以下の活動を同僚とともにを行い、ボランティアの技術や経験を同僚に伝えていく。 ・短波ラジオ放送網(スタジオ機器含む)の維持管理、使用者を対象とした適正利用予防啓発活動を行う。 ・(故障時に)短波ラジオ放送網の修理を行う。 ・主に緊急時に、地方出張を行い、機材の修理を行う。 ・可能な範囲内で、中波放送網やオーディオビジュアル機器等、短波放送網以外の修理、維持管理について支援する。(オプション的な活動)				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 10 kW AM方式短波送信機、番組入力装置、オーディオプロセッサ、音声分配増幅器、アンテナセット、AM モニタ受信機、VHF 音声番組伝送受信機(短波放送用)、無線機連絡装置・リピータ、など。				
要請概要	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル ・ラジオ放送技師長(男性、フィジーで学位取得、ラジオ放送技師として10年以上の経験あり) ・ラジオ放送技師(3名、男性)		5) 業務使用言語(訓練言語は上段) 英語 () その他(ビジン語)		6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レバノ: C) <input type="checkbox"/> (レバノ:)
	資格条件 条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許() ・性別() 性別理由: ・学歴()() 学歴理由: ・経験(実務経験)(5年以上) 経験理由: 送受信機のメンテナンス・修理の技術が必要 ・無線技術士 理由: 短波ラジオ放送網の修理等に有益 理由:				
活動用交通手段の必要性			研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車					
* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO) * 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)					
概況	気候(熱帯雨林) 気温(20~35℃位) 電気 <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし		水道 <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし		
電話	<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input checked="" type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし				

平成 24 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 24 年 2 月 13 日

要請番号(SL 127 - 12 - C - 02)

調査者名: 三浦 康夫

国名	職種 / 指導科目 (コード 5901)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ソロモン	職種 医療機器	○新規 ●交替 2 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	24 / 3
	指導科目 医療機器保守			2	/
	職種(英) Medical Instruments 指導科目(英) Biomedical Engineer			3	/

開発課題 保健医療サービス向上

配 属 先 概 要	1)受入省庁名(日本語) 保健医療サービス省 (受入機関名)(英語) Ministry of Health and Medical Services
	2)配属先名 (日本語) 国立中央病院 (英語) National Referral Hospital
	3)任地 ホニアラ 首都(ホニアラ)から 北 方向 0 Km 主要都市(ホニアラ)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4)配属先の事業内容 地方病院に維持管理部が存在しないことから、国立中央病院の維持管理部は国内すべての病院の維持管理を行っている。外国から直接の資金援助はなく、保健省を介して予算が配分される。維持管理部には建築、配管、電気、医療機器保守部門がある。前任者の他に過去医療機器隊員が派遣されている。病院は台湾の支援で建設されており、台湾人医療チームが常駐している。

要 請 概 要	1)要請理由・前任者の活動状況 前任者は配属先である国立中央病院で、同僚の技術向上支援を行っている。途上国における医療機器故障原因の多くは誤った使用方法によるものとの経験から、医療機器の正しい使用法についての普及をめざしている。2011年後半にはJICAの無償資金協力でウェスタン州都ギゾ病院の建設にともない複数の医療機器が導入されたが、これらの正しい使用法・メンテナンスについての指導も必要に応じて求められる。これら前任の活動を引き継ぐとともに、配属先の予算が伴えば他州の病院についても同僚と定期的に出張し、保守管理や使用方法についての講習を実施していくことが求められている。
	2)期待される具体的業務内容 ①主に医療機器保守技師と協働し、保守や機材の適切な管理等についてアドバイスをする。 ②勤務時間は週に5日、一日8時間半である。 ③年に数回程度、医療機器保守・修理などを目的とした地方病院への出張を行う。 ④地方病院で緊急に医療機器の修理が必要な時には緊急出張にも対応する。
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 歯科設備、手術設備、眼科設備、臨床検査設備などが利用可能。レントゲン設備(既存品は故障中)、CTスキャナ(中古品)の導入を予定/計画している。

要	4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 医療機器技師3名(30代~40代、男性)	5)業務使用言語(訓練言語は上段) 英語 () その他 (ビジン語)	6)選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: C) <input type="checkbox"/> (レベル:)
	資格条件 条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許()・性別()性別理由: ・学歴()()学歴理由: ・経験(実務経験)(3年以上)経験理由:様々なケースの故障が想定されるため 理由: 理由:		

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			

活動上必要はないが、通勤には自己車両があると便利

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況	気候(熱帯雨林) 気温(20~35℃位) 電気(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
-----	---

平成 24 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 24 年 1 月 5 日

要請番号(SL 124 - 12 - C - 01)

調査者名: 天野 進也

国名	職種/指導科目	区分	派遣希望	派遣希望時期	
パプア ニューギ ニア	職種 日本語教師 (コード 6852)	(長期のみ)	期間	1	JOCV/SV 24 / 4
	指導科目 日本語教育(PNG大学)	○新規	●2年	2	/
	職種(英) Japanese Language Instructor	●交替	○1年	3	/
	指導科目(英) Japanese Language Education	4代目	○ヶ月		年 月 から

開発課題 パプアニューギニア その他開発課題

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 高等教育省 (受入機関名)(英語) Office of Higher Education				
	2) 配属先名 (日本語) パプアニューギニア大学 人文社会学部 (英語) The University of Papua New Guinea, School of Humanities and Social Science				
先 概 要	3) 任地 ポートモレスビー 首都(ポートモレスビー)から 北 方向 0 Km 主要都市(ポートモレスビー)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)				
	4) 配属先の事業内容 同国最大の国立総合大学で、人文社会学部をはじめ経営・法・自然物理・医学保健の計5学部からなる。学生数約4000人、教職員数約200人。配属先年間予算約15億2000万円。オーストラリアを中心として各国から施設整備や講師派遣など多くの援助が入っている。人言語学科は人文社会学部に属し、日本語、フランス語、インドネシア語の外国語講座があるが、中でも日本語講座の人気は高い。学科の年間予算約100万円。				
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況 同大学へは、1998年から日本語教師の青年海外協力隊員(JV)及びシニア海外ボランティア(SV)が派遣されており、現在もSVが活動中(2013年3月まで)であり、日本語クラスが定着しつつある。パプアニューギニアでは、観光やビジネスにおいて今後さらに日本との関係強化が期待されており、日本との橋渡し役となる優秀な人材の育成が急務となっている。日本語クラスの定着、日本語教師を育成していくためには、継続的な指導が必要であり、途切れない派遣をするため、今回の要請となった。首都の家賃高騰から民間賃貸住宅への入居は難しく、大学が提供する大学構内の教員住宅への入居が推奨される。				
	2) 期待される具体的業務内容 現地では日本語教師としての採用・配置が未だ困難な状況であるため、学科長と協議しながら日本語講座を運営する。 1. レベルに応じて日本語1から日本語4までの授業を実施する。各クラスは、週4コマの授業。 2. 学生や教職員を対象に、日本事情・日本文化の紹介を行う。 3. カリキュラムや教材の整備を行い、現地人日本語教師が育成されやすくなるための環境整備に努める。 4. 大使館、JICA事務所と連携をとり、日本語スピーチコンテストなど催しを企画する。				
要 請 概 要	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 コンピューター、プロジェクター、CDラジカセなど。主教材は、「げんき」(The Japan Times)を使用。				
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 学科長 女性 40代 日本語履修者 約60人 初級レベル	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) 英語 () ()	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (V/N: B) <input type="checkbox"/> (V/N:)		
資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許() ・性別(男性) 性別理由: 安全対策上 ・学歴 (大卒) () 学歴理由: 大学で講義するため ・経歴 (実務経歴) (2年以上) 経歴理由: 大学にて日本語講座を運営するため ・日本語教授法 理由: 系統的な指導を行うため ・普通自動車免許 理由: 安全対策および生活上、運転が必要				
活動用交通手段の必要性			研修等	形態	現職教員特別参加制度
◎有 ○無 ●車輛 ○単車 ○自転車					
通勤・生活上必須(貸与は無く、自費で車両を購入)					
* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)					
* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)					
概 況	気候(熱帯雨林) 気温(25-35℃位) 電気 <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし				
域	電話 <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)				水道 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし

平成 24 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 24 年 1 月 5 日

要請番号(SL 124 - 12- C - 02)	調査者名: 天野 進也
-----------------------------	-------------

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
パプア ニューギ ニア	職種 日本語教師 (コード 6852) 指導科目 日本語教育(ゴロカ大学)	○新規 ●交替 5代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	24 / 3
	職種(英) Japanese Language Instructor 指導科目(英) Japanese Language Education			2	24 / 4
				3	/
年 月 日 から					

開発課題 パプアニューギニア その他開発課題

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 高等教育省 (受入機関名)(英語) Office of Higher Education
	2) 配属先名 (日本語)ゴロカ大学 人文学部 (英語) The University of Goroka, Faculty of Humanities
	3) 任地 ゴロカ 首都(ポートモレスビー)から 北西 方向 420 Km 主要都市(ゴロカ)までの交通手段及び所要時間(車 で約 0.2 時間)
	4) 配属先の事業内容 ゴロカ大学は、教育学部・人文学部・自然科学学部からなる総合教育大学。学生数は約1700人、年間予算は約1200万キナ(約4億2000万円)と、同国6大学のうち3番目の規模を持つ。2011年11月現在、自動車整備およびコンピュータ技術の分野でシニア海外ボランティア(SV)が活動中である。日本語クラスは、人文学部の言語文学科に属している

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況 同大学へは、2002年から日本語教育のSVが派遣され、2011年10月まで日本語教育が行なわれた。言語文学科には、フランス語とアレカノ語(ゴロカ地域の言語)の授業もあるが、なかでもSVが直接指導する日本語クラスの人気は高い。パプアニューギニアでは、観光やビジネスにおいて今後さらに日本との関係強化が期待されており、日本との橋渡し役となる優秀な人材の育成が急務となっている。日本語の指導には継続性が必要であるが、2011年11月以降、ボランティアの派遣が中断しており、配属先からの強い要望を受け、今回の要請となった。	
	2) 期待される具体的業務内容 現地の日本語教師はいないため、学科長と協議しながら1人で日本語講座を運営していく。 1. 能力別に日本語1から日本語4までの授業を実施する。教師の判断により、各クラス1回90分程度を週1~2回行う。 2. カリキュラムや教材の整備を行い、可能なら現地日本語教師を育成する。 3. 学生や教職員を対象として、日本事情・日本文化を紹介する企画や、日本語スピーチコンテストなどを行う。	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 コンピューター、プリンター、スキャナーなど。 (コンピューターは形式がやや古い型なので、できるだけ教師自身を使い慣れたものを持ち込むのがよい)	
4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 学科長一女性、学科の教員一男性5人、女性7人 20代から50代 学生は初心者から日本語能力試験の5から4程度で、今後これ以上の進歩を図る。	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) 英語 () ()	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: B) <input type="checkbox"/> (レベル:)

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)
	<ul style="list-style-type: none"> ・教諭免許()・性別(男性) 性別理由: 安全対策上 ・学歴 (大卒)() 学歴理由: 大学で講義するため ・経験 (実務経験)(2年以上) 経験理由: 大学にて日本語講座を運営するため ・日本語教授法 理由: 系統的な指導を行うため ・普通自動車免許 理由: 安全対策および生活上、運転が必要

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
●有 ○無 ●車輦 ○単車 ○自転車			

通勤・生活上必須(貸与は無く、自費で車両を購入)
 * 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 況	気候(熱帯雨林) 気温(25-30℃位) 電気 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし 水道 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし
電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)	

平成 24 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 23 年 12 月 20 日

要請番号(SL 124 - 12 - C - 03)

調査者名: 大橋 公孝

国名	職種/指導科目	区分	派遣希望	派遣希望時期	
パプア ニューギ ニア	職種 理数科教師 (コード 6901)	(長期のみ)	期間	JOCV/SV	日系/短期等
	指導科目 理数科教育	○新規	●2年	1 24 / 3	年 月 から
	職種(英) Science & Mathematics Education	●交替	○1年	2 24 / 4	
指導科目(英) Science & Mathematics Education	3代目	○ヶ月	3 /		

開発課題 教育機能強化

配 属 先 概 要	1)受入省庁名(日本語) 教育省 (受入機関名)(英語) Department of Education
	2)配属先名 (日本語) デイバインワード大学 ラバウルキャンパス (英語) Devineward University Rabaul Camps
	3)任地 カバレオ 首都(ポートモレスビー)から 北東 方向 800 Km 主要都市(ココボ)までの交通手段及び所要時間(車 で約 0.2 時間)
	4)配属先の事業内容 全国に7校ある初等教育課程の教員養成機関のひとつ。新規教員の養成(2年3学期制初等教育ディプロマコース)及び現職教員の再教育(16週2学期制教員再教育ディプロマコース)を行っている。職員数32名、学生数約700名、現職教員は年間約100名の受け入れ。年間予算約2億5000万円(約9,250万円)。EUの支援実績あり。

要 請 概 要	1)要請理由・前任者の活動状況 資格・実力ともに十分な理数科教員が不足している。前任のSVは、講義を担当し、初等理数科教育分野における教員の育成にあたった。教員の全ては実験を全く経験したことがなく、また、生徒は実践的な科学実験を強く希望しているため、実験を取り入れた授業を多く行っている。実験器具・薬品などはほとんどないが、実験器具になり得る自然に恵まれている。前任は自らが日本より実験器具を持ち込み、これら自然の素材や廃材などを活用した実験・観察方法の紹介、指導を行っている。
	2)期待される具体的業務内容 ①理数科分野講義を週5~8コマ担当(日本の中学1~2年生レベルを予定) ②同僚理数科講師の教科知識および教授スキル向上のための支援 ③近隣の小学校教員に対して教員研修を実施する(巡回型指導) ④教員実習先小学校で活動する理数科教師JOCVなどとの連携や助言
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 パソコン、プロジェクター、発電機等(最低限の科学実験機材は前任者が用意したが、試薬・分析器の類はなし)

要	4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル スタッフ32名 指導対象者:学生および現職教員 26才~40才(中等教育修了者)数学力は低い。理科実験指導についてほとんど経験がない。	5)業務使用言語(訓練言語は上段) 英語 ()	6)選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (V^N: A) <input type="checkbox"/> (V^N:)
	資格条件 条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許(中・理)・性別(男性) 性別理由:安全対策上 ・学歴 () () 学歴理由: ・経験 (実務経験)(10年以上) 経験理由:教員教育に携わるため 理由: ・普通自動車免許 理由:安全対策および生活上、運転が必要		

資格条件	活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
◎有 ○無 ●車輛 ○単車 ○自転車				
通勤・生活上必須(貸与は無く、自費で車両を購入)				
* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)				
* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)				
概地	気候(熱帯雨林) 気温(25-35℃位)	電気 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし		
況域	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)	水道 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし		

平成 24 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 24 年 2 月 6 日

要請番号(SL 124 - 12- C- 04)

調査者名: 山田 光広

国名	職種/指導科目	区分	派遣希望	派遣希望時期	
パプア ニューギ ニア	職種 自動車整備 (コード 3701)	(長期のみ)	期間	JOCV/SV	日系/短期等
	指導科目 自動車整備(ゴロカ大)	○新規	●2年	1 24 / 3	年 月 から
	職種(英) Automobile Maintenance	●交替	○1年	2 24 / 4	
指導科目(英) Automobile Maintenance	4 代目	○ヶ月	3 /		

開発課題 産業振興

配 属 先 概 要	1)受入省庁名(日本語) 高等教育省 (受入機関名)(英語) Office of Higher Education
	2)配属先名 (日本語)ゴロカ大学 自然科学学部 技術訓練教育科 (英語) Technical Vocational Education, Faculty of Science, University of Goroka
	3)任地 東ハイランド州ゴロカ 首都(ポートモレスビー)から 北西 方向 420 Km 主要都市(ゴロカ中心部)までの交通手段及び所要時間(車 で約 0.2 時間)
	4)配属先の事業内容 ゴロカ大学は、教育学部・人文学部・自然科学学部からなる総合教育大学。学生数は約1800人、年間予算は約2200万キナ(約7億3000万円)と、同国6大学のうち3番目の規模を持つ。2012年2月現在、2人のSV(自動車整備、コンピュータ技術)が活動中。日本語教育SVの継続派遣も要請中。技術訓練教育科は、自動車整備をはじめ、木工、配管、電気など幅広い分野の技術者・指導者を育成している。

要 請 概 要	1)要請理由・前任者の活動状況 これまで技術訓練教育科では、1学期間(14~15週)で終了する短期コースが中心に運営されていたが、2011年より自動車整備士育成の専門コース(3年制)が開設されている。前任者は、短期コースの講義や実習を担当する傍ら、専門コース立ち上げに向けたカリキュラム作成に尽力し、現在、専門コースの運営を担っている。立ち上がったばかりの自動車整備士育成コースを軌道に乗せるためには、専門性を持った人材が欠かせないことから、引き続き後任を要請することとなった。
	2)期待される具体的業務内容 学科長や同僚スタッフと協議しながら、専門の自動車整備を中心に次のような活動を行う。 ①主に自動車整備に関する講義や実習、試験・評価の実施。 ②自動車整備士養成コース運営に関する指導・助言。 ③学生の教育実習への同行、指導・評価。 ④各種機器・工具類の使用法、維持管理の指導 *自動車整備以外の分野でも、可能な範囲で柔軟な対応が求められる。
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 デジタルマルチテスター、マイクロメーター、パーニアキャリパー、バッテリーチャージャー、電気用工具一式、トルクレンチ、チェインブロック、フロアジャッキ、スタンド(7.5トン)、溶接機材、旋盤など

資 格 条 件	4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 学科長 男性 50代 技術系スタッフ 2名	5)業務使用言語(訓練言語は上段) 英語 () ()	6)選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: B) <input type="checkbox"/> (レベル:)
	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許()・性別(男性) 性別理由:安全対策上 ・学歴 ()() 学歴理由: ・経験 (実務経験)(5年以上) 経験理由:専門的な講義・実習を行うため 理由: ・普通自動車免許 理由:安全対策上		

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
●有 ○無 ●車輛 ○単車 ○自転車			

安全対策及び生活上必要
 * 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 況	気候(熱帯雨林) 気温(10-30 °C位) 電気 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし 水道 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし
電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)	

平成 24 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 23 年 12 月 20 日

要請番号(SL 166 - 12 - C - 01)		調査者名: 武市 直己			
国名	職種/指導科目	区分	派遣希望	派遣希望時期	
パラオ	職種 電力 (コード 3803)	(長期のみ)	期間	JOCV/SV	日系/短期等
	指導科目 ディーゼル発電機維持管理	● 新規	● 2 年	1 24 / 3	年 月 から
	職種(英) Electric Power Plant	○ 交替	○ 1 年	2 24 / 4	
指導科目(英) Mechanical Engineering of Generator	代目	○ ヶ月	3 /		
開発課題 島嶼経済の活性化					
配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) パラオ電力公社 (受入機関名)(英語) Palau Public Utilities Corporation				
	2) 配属先名 (日本語) 発電部 (英語) Power Generation Division				
	3) 任地 コロール 首都(マルキョク)から 南西 方向 30 Km 主要都市(コロール市内)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0.3 時間)				
	4) 配属先の事業内容 パラオ電力公社はパラオ国内唯一の電力供給公社として全国に電力を供給しており、年間予算は24百万ドル、総発電能力は28MW (2011年)。これまで日本の支援として、発電機の導入や送電線の敷設にかかる協力を行ったほか、2011年には太陽光発電施設の導入にかかる協力やアドバイザー型専門家派遣による電力事業の効率化支援を行ってきた。				
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況 パラオ電力公社には2010年3月から2年間「電力供給改善」JICA専門家が派遣され、ディーゼル発電機の運転管理者への技術指導ならびにメンテナンス計画策定などの発電機の維持管理にかかる経営指導を行ってきた。しかし、今後も発電機のオーバーホールを控えていることや、新たに自己資金で購入した日本製ディーゼル発電機の運転を始めたもののその維持管理計画が十分でないことから、引き続きJICAボランティアによる支援を要請してきた。一方、2011年11月に発電所で火災事故が発生し、発電所内の安全対策や現場における職場環境整備も緊急の課題となっている。				
	2) 期待される具体的業務内容 活動場所は主にアイメリーク発電所、マラカル発電所になり下記の業務を行うが、適宜ペリリュウ、アンガウル、カヤンゲルの3か所の発電所にも巡回指導することが期待されている。 ・数メガワットのディーゼル発電機のオーバーホール(カムシャフト交換を含む)にかかる技術指導 ・ディーゼル発電機の運転維持管理にかかる指導(マニュアル整備、メンテナンス計画の作成等)。日本製発電機の英訳されたマニュアル類が一部不十分であるためボランティアによる補足指導を期待している。 ・発電所における安全対策、5S等の職場環境整備				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 三菱重工製、新潟原動機製ディーゼル発電機(28HLX型エンジン 16気筒)				
要	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 電力部部长 男性 アイメリーク発電所22名、マラカル発電所20名、ペリリュウ発電所13名、アンガウル発電所6名、カヤンゲル発電所5名		5) 業務使用言語(訓練言語は上段) 英語 ()		6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: A) <input type="checkbox"/> (レベル:)
	資格条件 条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許() ・性別() 性別理由: ・学歴() () 学歴理由: ・経歴(実務経歴)(5年以上) 経歴理由:技術者に指導を行うため 理由: 理由:				
活動用交通手段の必要性			研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車					
住居の場所によっては通勤に自家用車あるいは自転車が必要					
* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO) * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)					
概地況	気候(海洋性熱帯気候) 気温(25~30℃位)		電気 <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし		
況域	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)		水道 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし		

平成 24 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 23 年 12 月 20 日

要請番号(SL 166 - 12 - C - 02)

調査者名: 武市 直己

国名	職種/指導科目	区分	派遣希望	派遣希望時期	
パラオ	職種情報 (コード 6804)	(長期のみ)	期間	JOCV/SV	日系/短期等
	指導科目 経営戦略アドバイザー	● 新規	● 2 年	1 24 / 3	年 月 から
	職種(英) Information Technology	○ 交替	○ 1 年	2 24 / 4	
指導科目(英) Senior Business Adviser	代目	○ ヶ月	3 /		

開発課題 島嶼経済の活性化

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) パラオ通信公社 (受入機関名)(英語) Palau National Communication Corporation
	2) 配属先名 (日本語) 企業部 (英語) Corporate Department
	3) 任地 アイライ 首都(マルキョク)から 南西 方向 20 Km 主要都市(コロール市内)までの交通手段及び所要時間(車 で約 0.4 時間)
	4) 配属先の事業内容 パラオ通信公社(PNCC)は1982年に国内通信事業を担う公営企業として設立され、現在南西諸島を含むパラオ全土での携帯・固定電話網の整備・運営を行うほか、ケーブルテレビ配信、インターネットプロバイダ事業を行っている国内最大の通信事業会社である。2010年事業予算は8.9百万ドル。2011年8月現在、各事業を合計した契約者数は26,000件を超えている。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況 現在、政府は企業活動の活性化、外国からの投資環境整備、教育・医療分野における公共サービスの強化に資するため、新たな光ファイバーケーブルを敷設する計画について関係方面と協議している。しかし、通信インフラ整備の実施機関であるPNCCには新世代の通信技術や高速インターネット回線の管理運営にかかる知見や経験が少なく、経営戦略の策定に当たり困難を生じていることからJICAボランティアによる支援を要請してきたものである。
	2) 期待される具体的業務内容 2013年に導入が計画されている光ファイバーの導入に伴う新規事業参入にフォーカスしたインターネット通信等の中期5か年事業計画の策定支援を行う。 また、PNCCは公社として独立してはいるものの、パラオは小さな国であることからPNCCはパラオ政府とも密接にかかわっており、通信における法令整備や政策立案についての助言を行うことが期待されている。
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 事務用コンピューター

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 社長直属の企業部の経営戦略・営業担当、企業管理担当とともに活動を行う。	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) 英語 () ()	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: B) <input type="checkbox"/> (レベル:)
---	--	--

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)
	・ 教諭免許() ・ 性別() 性別理由: ・ 学歴 ()() 学歴理由: ・ 経験 (実務経験) (5年以上) 経験理由: 通信事業計画策定への支援が期待されている 理由: 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			

住居の場所によっては通勤に自家用車あるいは自転車が必要
 * 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況	気候(海洋性熱帯気候) 気温(25~30℃位) 電気(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
-----	--

平成 24 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 24 年 1 月 5 日

要請番号(SL 166 - 12 - C - 03)	調査者名: 武市 直己
------------------------------	-------------

国名	職種/指導科目	区分	派遣希望	派遣希望時期	
パラオ	職種 都市計画 (コード 4501)	(長期のみ)	期間	JOCV/SV	日系/短期等
	指導科目 都市計画	○新規	◎2年	1 24 / 4	年 月 日 から
	職種(英) Town Planning	◎交替	○1年	2 /	
指導科目(英) Town Planning	3代目	○ヶ月	3 /		

開発課題 島嶼経済の活性化

配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) コロール州政府 (受入機関名)(英語) Koror State Government
	2) 配属先名 (日本語) 建築・都市計画部 (英語) Building and Zoning Department
	3) 任地 コロール 首都(マルキョク)から 南西 方向 35 Km 主要都市(コロール)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の事業内容 2011年度のコロール州政府予算は6.2百万ドル。コロール州の人口は約13,000人、総人口の65%を占めるパラオ最大の州であり、国の経済や行政の中心地である。建築・都市計画部は都市開発にかかるガイドラインや政策の制定、および州政府プロジェクト実施にかかる計画管理を行っている。

要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況 コロール州は都市の秩序ある開発を目指して開発マスタープランを1976年に策定したが、既にその制定から36年以上もたっており時代に即した開発計画とするため見直しが必要となっている。しかし、一方で経済発展とともに建築申請、土地利用申請が増え建築・都市計画部の業務が多忙となる中、独自の見直しを行うことが困難となり、JICAに支援を要請するに至った。すでに2代目のシニアボランティアが派遣中で、現在はマスタープランの見直しに取り組んでいるが、今後も用途地域計画や建築にかかる法制度の見直しなどの支援が必要とされている。
	2) 期待される具体的業務内容 ・変更後のマスタープランに基づき、用途地域見直し案の策定と決定に向けた手続き・周知方法を検討する。 ・変更後のマスタープランや用途地域に基づき、コロール・ゾーニング法改正案の検討と決定に向けた手続き方法を提案する。 ・良好な都市環境の創出と安全性の確保に向けた都市施策を検討する。
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 コンピューター

要	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 都市計画部長 女性 学士 GIS技術者 男性 建築検査官 男性	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) 英語 ()	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: B) <input type="checkbox"/> (レベル:)
---	---	---------------------------------	--

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許() ・性別() 性別理由: ・学歴 (大卒) (建築学) 学歴理由: 都市計画にかかる知識と経験が必要 ・経験 (実務経験) (10年以上) 経験理由: 都市計画にかかる知識と経験が必要 ・一級建築士または技術士 理由: 都市計画にかかる知識と経験が必要
------	---

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			

住居の場所によっては通勤に自家用車あるいは自転車が必要
 * 研修等(H:障がい者施設研修, A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト, N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能, ×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況	気候(海洋性熱帯気候) 気温(25~30 ℃位) 電気 <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし 水道 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし
電話	<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)

平成 24 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 24 年 1 月 5 日

要請番号(SL 166 - 12- C - 04)

調査者名: 武市 直己

国名	職種 / 指導科目	区分	派遣希望	派遣希望時期	
		(長期のみ)	期間	JOCV/SV	日系/短期等
パラオ	職種 薬剤師 (コード 5303)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	24 / 3
	指導科目 薬剤師			2	/
	職種(英) Pharmacy 指導科目(英) Pharmacy			3	/
					年 月 から

開発課題 保健医療サービスの向上

配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) 保健省 (受入機関名)(英語) Ministry of Health
	2) 配属先名 (日本語) ベラウ国立病院 薬局部 (英語) Belau National Hospital, Pharmacy Department
	3) 任地 コロール 首都(マルキョク)から 南西 方向 35 Km 主要都市(コロール)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の事業内容 パラオ唯一の国立病院で、内科・外科・整形外科・精神科・救急外来・眼科・歯科がありベッド数は約90床。補助サービス部には救急救命、薬局、放射線科、臨床検査室、リハビリ科がある。保健省の予算は年間約4.3百万ドル(2010年)。同病院では現在医療機器と看護師の合計2名の協力隊員が活動している

要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況 ベラウ国立病院の薬局部には現在一名の薬剤師がいるがまだ技術と経験が少なく、院内薬局として十分な機能を果たしていない現状にある。保健省では増員をしたいと考えているが人材確保が難しく、同薬剤師への仕事量の負荷も大きく、JICAに対しボランティアによる支援を要請してきたものである。
	2) 期待される具体的業務内容 ・主任薬剤師を補佐し、薬局部における各種マニュアルやガイドラインの作成を支援する。 ・患者への投薬に関し効率性・安全性について検討を行う。 ・医師に対し薬剤の適正使用や副作用についての助言を行う。 ・処方箋の書き方、補充処方箋、調剤、複合、事前包装に係る標準作業手順の見直し、改善を支援する。
	3) ボランティアが利用、または取り扱い機材の機種名・型式、設備等 コンピューター
要	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 主任薬剤師 1名 薬局技術者 (Pharmacy Technicians) 5名 (20~40代) アシスタント 2名 (20代)
	5) 業務使用言語 (訓練言語は上段) 英語 () ()
	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: B) <input type="checkbox"/> (レベル:)

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 (カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許() ・性別() 性別理由: ・学歴 () () 学歴理由: ・経験 (実務経験) (5年以上) 経験理由: 薬剤師への指導を行うため ・薬剤師 理由: 理由:
	活動用交通手段の必要性

○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車	研修等	形態	現職教員特別参加制度
--------------------	-----	----	------------

住居の場所によっては通勤に自家用車あるいは自転車が必要
 * 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況	気候(海洋性熱帯気候) 気温(25~30 ℃位) 電気(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
-----	--

平成 24 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 24 年 1 月 5 日

要請番号(SL 166 - 12 - C - 05)

調査者名: 武市 直己

国名	職種/指導科目	区分	派遣希望	派遣希望時期	
パラオ	職種 臨床検査技師 (コード 5301)	(長期のみ)	期間	JOCV/SV	日系/短期等
	指導科目 微生物検査	● 新規	○ 2 年	1 24 / 3	年 月 日
	職種(英) Laboratory Technology	○ 交替	● 1 年	2 /	
指導科目(英) Clinical Microbiology	代目	○ ヶ月	3 /		
開発課題 保健医療サービスの向上					
配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) 保健省 (受入機関名)(英語) Ministry of Health				
	2) 配属先名 (日本語) ペラウ国立病院 臨床検査室 (英語) Belau National Hospital, Medical Laboratory Department				
	3) 任地 コロール 首都(マルキョク)から 南西 方向 35 Km 主要都市(コロール)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)				
	4) 配属先の事業内容 パラオ唯一の国立病院で、内科・外科・整形外科・精神科・救急外来・眼科・歯科がありベッド数は約90床。補助サービス部には救急救命、薬局、放射線科、臨床検査室、リハビリ科がある。保健省の予算は年間約4.3百万ドル(2010年)。同病院では現在医療機器と看護師の合計2名の協力隊員が活動している				
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況 パラオでは微生物学を専門とする経験豊かな技術者の確保が難しいため、現在海外の第3次医療機関に職員を派遣し人材育成中である。その間臨床検査室の他の担当者が持ち回りで基礎的な検査項目はこなしているものの、増加する感染症への対処ならびに微生物検査の検査項目の拡充のためにJICAに対しボランティアによる支援を要請してきたものである。				
	2) 期待される具体的業務内容 ・臨床検査室の機器の整備具合や試薬の確保状況について調査を行い、微生物検査項目の拡大について検討を行い、国際標準に合った標準検査法の整備を行う。 ・微生物検査の実務を担当するほか、臨床検査に携わる他の検査員への指導を行う。 ・微生物検査における品質管理を行い検査精度・信頼性の向上を図る。				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 クリーンベンチ、インキュベーター、冷蔵庫、顕微鏡、 バクテリアの同定にはAPI-20E System を利用している。				
要請概要	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 臨床検査室長 女性(大卒) 臨床検査室職員(微生物検査担当) 男性1名(30代、ニュージーランドでの研修受講歴あり)		5) 業務使用言語(訓練言語は上段) 英語 ()		6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: B) <input type="checkbox"/> (レベル:)
	資格条件 条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許() ・性別() 性別理由: ・学歴()() 学歴理由: ・経歴()() 経歴理由: ・臨床検査技師 理由: ・微生物検査実務経験(5年以上) 理由: 検査項目を増やすことが期待されているため				
活動用交通手段の必要性			研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車					
住居の場所によっては通勤に自家用車あるいは自転車が必要					
* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a.エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO) * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)					
概況	気候(海洋性熱帯気候) 気温(25~30 ℃位)		電気 <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし		
地域	電話 <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)		水道 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし		

平成 24 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 24 年 1 月 5 日

要請番号(SL 166 - 12 - C - 06)	調査者名: 武市 直己
------------------------------	-------------

国名	職種/指導科目	区分	派遣希望	派遣希望時期	
パラオ	職種 青少年活動 (コード 6501)	(長期のみ)	期間	JOCV/SV	日系/短期等
	指導科目 日本語・数学教育	● 新規	● 2 年	1 24 / 4	年 月 日 から
	職種(英) Youth Activities	○ 交替	○ 1 年	2 /	
指導科目(英) Japanese and Mathematics Education	代目	○ ヶ月	3 /		

開発課題 教育機能強化

配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) 教育省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education
	2) 配属先名 (日本語) ミンゼンティ高校 (英語) Mindszenty High School
	3) 任地 コロール 首都(マルキョク)から 南西 方向 35 Km 主要都市(コロール)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の事業内容 ミンゼンティ高校は生徒数185名(9年生~12年生)のカソリック系、普通科の私立高校で年間予算426千ドル(2011年)。同校の教員数は25名、卒業生の主な進路はパラオコミュニティカレッジへの進学が就職となっている。

要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況 現在同校では選択授業の一つとして日本語クラスを開講しているが、臨時教員が一名しかいないため初級クラスしか開講できず、日本語を学んでいる生徒に十分対応できていない。そこで中級クラスの開講に向けたボランティアを要請してきたものである。また同国では高校生の数学の学力の低さが問題となっているため、数学の補修クラスにおける個別指導に取り組むことが期待されている。
	2) 期待される具体的業務内容 <ul style="list-style-type: none"> ・ 中級日本語クラス開講に向けて高校側と実施協議を行う。 ・ 臨時教員と共同して初級クラスおよび中級クラスの日本語授業を行う。 ・ 数学の補修クラスにおいて学習進度の遅れている生徒に対する数学の個人指導を行う。 ・ 課外活動において日本文化紹介の活動、音楽や体育などの情操教育を行う。 ・ 可能であれば他の教育機関とも連携し、パラオ国内における日本語教育の発展に向けた活動を行う。

要	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 コンピューター
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 非常勤日本語教師1名(大卒・他国での指導経験あり) 生徒数 20名 数学教員 3名(外国人教諭、学卒)

5) 業務使用言語(訓練言語は上段) 英語 ()	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: B) <input type="checkbox"/> (レベル:)
---------------------------------	--

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) <ul style="list-style-type: none"> ・ 教諭免許(高・数) ・ 性別() 性別理由: ・ 学歴 () () 学歴理由: ・ 経験 () () 経験理由: ・ 日本語教授法 理由: 日本語クラスの単位認定を受け持つため ・ 高校数学の個人指導経験(数学ⅠA・ⅡB程度) 理由: 数学の補修クラスを担当するため
------	---

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輜 ○単車 ○自転車			

住居の場所によっては通勤に自家用車あるいは自転車が必要
 * 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況	気候(海洋性熱帯気候) 気温(25~30 ℃位) 電気 <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし
電話	<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし 水道 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし

平成 24 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 23 年 12 月 12 日

要請番号 (SL 106 - 12 - C - 01)	調査者名: 畑中 史英
-------------------------------	-------------

国名	職種/指導科目	区分	派遣希望期間	派遣希望時期		
フィジー	職種 上下水道 (コード 4101)	(長期のみ)	○新規	1	JOCV/SV	日系/短期等
	指導科目 漏水対策		●2年	2	24 / 3	年 月 から
	職種(英) Water and Sewerage		○1年	3	/	
指導科目(英) Leakage Prevention		3 代目	○ヶ月	/		

開発課題 その他

1) 受入省庁名(日本語) 土木事業・運輸・公益事業省
 (受入機関名)(英語) Ministry of Works, Transport and Public Utilities

2) 配属先名 (日本語) フィジー上下水道公社 西部地区ラウトカ事務所
 (英語) Regional Office Western, Lautoka, Water Authority of Fiji

3) 任地 ラウトカ
 首都(スバ)から 北西 方向 130 Km
 主要都市(ラウトカ)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0.4 時間)

4) 配属先の事業内容
 配属先は同国の上下水道事業の建設管理運営を所掌するフィジー上下水道公社の西部地区ラウトカ事務所である。同事務所は任国第2の都市ラウトカや観光都市であり国際空港を要するナンディなどを含むビチレブ島の西半部全域を所轄し、5か所の郡事務所を持つ。円借款(2244百万円1998-2004)によりナンディ・ラウトカ地区水道事業の浄水配水施設拡張、メーター修理施設建設、漏水対策等の指導などが行われた。

1) 要請理由・前任者の活動状況
 ナンディ・ラウトカ地区は配属先管内でも観光開発が盛んであり、精糖工場をはじめとする国内有数の工業地区でもあるため給水需要が高く、日本政府の円借款により当地区における水道施設の強化を実施した。しかし、古い水道管の漏水などによる断水や出水不良が頻発しており、利用者からの料金回収停滞の一因にもなっている。このため、給水状況の改善や漏水探知技術向上の指導を漏水対策課職員に対してOJTで実施し、併せて配属先管内の配水管理業務関連職員育成のための研修の実施など、当地区の水道事業運営の円滑化を支援できるSVの要請に至った。なお、2010年より上下水道事業は公社化され、更なる効率的な事業運営が期待されている。

2) 期待される具体的業務内容
 1. ナンディ・ラウトカ地区水道事業における漏水対策の実施を支援し、配水状況の改善のための効果的対策の実施及び円滑化について担当者へのOJTなどによる指導・助言が求められる。
 2. 漏水探知機材、流量計、データロガーなどの使用方法及び漏水防止技術の向上に関わる指導をOJTやワークショップを通じて行う。
 3. 配水地、配水管、給水管および水道メーターなどの給配水施設の適正管理及び改善策に関わる支援、助言を行う。
 4. 必要に応じ、西部地区以外の水道施設維持管理全般についての指導、助言も期待されている。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
 漏水探知機、音聴棒、ポータブル型超音波流量計、データロガー、他

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル
 漏水対策課 男性 20~50代 5名(常勤職員)、専門学校卒~大卒

5) 業務使用言語(訓練言語は上段)
 英語 ()
 その他 (フィジー語、ヒンディー語)

6) 選考指定言語
 英語 (V^N: B)
 (V^N:)

条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)

・教諭免許() ・性別() 性別理由:
 ・学歴 () () 学歴理由:
 ・経歴 (実務経歴) (15年以上) 経歴理由: 指導的立場となるため
 理由:
 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車			

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概況 気候(熱帯海洋性) 気温(15~35 ℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)
 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(□安定 ☑不安定 □なし)

平成 24 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 24 年 2 月 7 日

要請番号(SL 106 - 12 - C - 02)

調査者名: 柴崎 栄司

国名	職種 / 指導科目	区分	派遣希望	派遣希望時期	
フィジー	職種 養殖 (コード 1803)	(長期のみ)	期間	JOCV/SV	日系/短期等
	指導科目 養殖	○新規	●2年	1 24 / 3	年 月 から
	職種(英) Fish Culture	●交替	○1年	2 /	
指導科目(英) Aquaculture	3 代目	○ヶ月	3 /		

開発課題 地方・離島部の生計向上

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 教育国民遺産文化芸術青年スポーツ省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education, National Heritage, Culture and Arts, Youth and Sports
	2) 配属先名 (日本語) 南太平洋大学、島嶼海洋学部 海洋学科 (英語) Marine Studies, Faculty Of Islands and Ocean, University of South Pacific
	3) 任地 スバ 首都(スバ)から 北東 方向 7 Km 主要都市(スバ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.5 時間)
	4) 配属先の事業内容 南太平洋域内の12か国により1969年に設立された総合大学。海洋学科はフィジーだけに設立され、周辺国をリードする存在である。水産加工、養殖、資源管理、海洋生物など水産、海洋全般に関する教育、研究を実施している。施設は水産無償資金協力により建設、沿岸資源管理JICA専門家、水産加工SV、養殖SVが派遣された。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況 フィジーのオニテナガエビ養殖は、種苗供給が安定しない点が課題となっている。前任SVは、フィジーで一番大きなオニテナガエビ養殖場での自家種苗生産を可能としたが、振興の鍵となる民営種苗生産場が、新たに開設される兆候は見られない。このため、現任SVは民営種苗生産場開設を目標として、オニテナガエビの種苗生産技術を簡略化する活動をしており、後任SVは民営のオニテナガエビ種苗生産場の開設と運営を指導し、オニテナガエビの養殖振興を実現するのが要請理由の一つである。また、主にポストグラデュエイトの学生が実験を行っており、同僚講師とともに学生を指導できる人材が求められているのもう一つの理由である。
	2) 期待される具体的業務内容 ①オニテナガエビ養殖の育苗生産技術の普及 ・配属先でのオニテナガエビ種苗生産の実施(技術普及のための実践経験) ・水産の政府関係者との連絡・調整 ・ティラピア養殖業者や村落部住民が行うオニテナガエビ種苗生産技術に対する助言(生産施設設計の支援等) ②学生の研究テーマ設定へのアドバイス、実験指導 ※2012年3月より、同大学へ沿岸資源管理のJICA専門家が派遣予定であり、地方・離島部でのオニテナガエビ養殖の普及といった活動での連携が期待されている。
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 水中ポンプ5.5kw2機、圧力式砂ろ過器1000L、紫外線滅菌装置0.44kW、ブロワー2機、FRP飼育水槽15個、海水貯水タンク4個、海水循環式用タンク6個、藻類培養室2.4m×2

要	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 海洋学部教授陣27名、生徒数470名(学士、修士、博士課程) カウンターパートはシニア講師1名の予定(現在募集中)	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) 英語 ()	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: B) <input type="checkbox"/> (レベル:)
	資格条件 条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許()・性別()性別理由: ・学歴()()学歴理由: ・経験(実務経験)(10年以上)経験理由:育苗生産及び技術指導の経験が求められる ・エビ/蟹/ナマコ/真珠貝/ワムシ等養殖経験 理由:各種養殖経験が実践指導に有効 理由:		

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車			

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況	気候(熱帯海洋性気候) 気温(15~35℃位) 電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
電話	(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)

平成 24年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 23 年 12 月 26 日

要請番号(SL 112 - 12 - C - 01)		調査者名: 中曽根 徹治			
国名	職種/指導科目	区分	派遣希望	派遣希望時期	
マーシャル	職種 看護師 (コード 5201)	(長期のみ)	期間	JOCV/SV	日系/短期等
	指導科目 看護教育	○新規	◎2年	1 24 / 3	年 月 日 から
	職種(英) Nursing	◎交替	○1年	2 24 / 4	
指導科目(英) Nursing Education	6代目	○ヶ月	3 /		
開発課題 保健医療サービスの改善					
配属先概要	1)受入省庁名(日本語) 保健省 (受入機関名)(英語) Ministry of Health				
	2)配属先名 (日本語) マジュロ病院 (英語) Majuro Hospital				
	3)任地 マジュロ環礁デラップ地区 首都(マジュロ)から 北 方向 0 Km 主要都市(マジュロ)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)				
	4)配属先の事業内容 同病院は同国に2つある国立病院の1つで、内科・外科・小児科・産婦人科・整形外科・耳鼻咽喉科・眼科等から成り、病棟は産科・小児科・外科・内科・外来の5棟がある(ベッド数は105床)。医師25名と看護師71名、准看護師13名、看護助手22名が勤務しており、このほか、公衆衛生部門で看護師40名、准看護師13名、看護助手3名が勤務している。日本政府の無償資金協力により建物や医療機材が供与されている。				
要請概要	1)要請理由・前任者の活動状況 同病院は首都にある同国最大の国立病院として、首都の住民はもちろん離島から緊急移送される患者にも対応する重要な医療機関である。しかし病院の人材不足は深刻で、外国人の医師や看護師を雇用することで不足を補っている。また人材不足を解消するために継続教育課を設置して現地看護師の養成に取り組んでおり、看護師、准看護師、看護助手に対して現場の医療事情に適した研修を実施している。歴代のSVの活動により継続教育課は上手く機能しており、引き続き、研修の向上を図るべく後任が要請された。				
	2)期待される具体的業務内容 看護師として以下の活動が期待されている。 1. 継続教育課の看護トレーナーとして、看護師、准看護師、看護助手に対し、看護の質の向上を図るための病院の現状に合った研修を企画し、実施する。 2. 病棟巡回等を通して、研修内容に反映させるための看護現場の現状調査及び問題点の抽出を行う。 3. 看護部長及び副看護部長の業務補佐を行う(業務の合理化推進)。 4. 病院外(警察・資源局・NGOなど)での救急医療講座の講師を行う。				
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 ノートPC(英語版)、プロジェクター、TV、ビデオデッキ、蘇生人形、AED				
要請概要	4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 看護部長 女性 66歳 副看護部長(継続教育担当) 女性 65歳 副看護部長(患者サービス担当) 女性 54歳		5)業務使用言語(訓練言語は上段) 英語 () その他 (マーシャル語)		6)選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (V/N: C) <input type="checkbox"/> (V/N:)
	資格条件 条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許()・性別()性別理由: ・学歴()()学歴理由: ・経験(指導経験)(5年以上)経験理由:高い立場での指導を求められるため ・看護師理由: 理由:				
活動用交通手段の必要性			研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ◎無 ○車輛 ○単車 ○自転車					
* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO) * 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)					
概地	気候(海洋性熱帯気候) 気温(28℃位)		電気 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし		
況域	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)		水道 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし		

平成 24 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 24 年 1 月 4 日

要請番号(SL 115 - 12 - C - 01)

調査者名: 飯田 典子

国名	職種 / 指導科目 (コード 2201)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ミクロネシア	職種 溶接	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	24 / 3
	指導科目 漁業・海事学校(溶接)			2	24 / 4
	職種(英) Welding . 指導科目(英) Fisheries and Maritime Inst. (Welding)			3	/

開発課題 島嶼経済の活性化

配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) ミクロネシア短期大学 (受入機関名)(英語) COM-FSM
	2) 配属先名 (日本語) ミクロネシア短期大学 漁業・海事学校 (英語) COM-FSM Fisheries and Maritime Institute
	3) 任地 ヤップ州 首都(パルキール)から 北西 方向 2500 Km 主要都市(コロニア(州都))までの交通手段及び所要時間(車 で約 0.5 時間)
	4) 配属先の事業内容 ミクロネシア短期大学は、大学のない当国の最高学府で各州にキャンパスがあるが、本配属先は同学の付属校でヤップ州にキャンパスが存在する。2011年度の年度予算は本配属先のみで約65万5千USD(約5千万円)。秋・春の2学期制の2年のコース、漁業・海事関連産業従事者向けの短期トレーニングなどを開設している。同学の他のキャンパスには職種は異なるSVが派遣されている。教授陣の多くは外国人である。

要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況 配属先では、漁業・海事に関するコースを開設しており、同産業従事者の育成に取り組んでいるが、基礎技術のみの取得であるため本配属先で講義を行えるような講師陣の育成には至っていない。溶接技術は海事関連の資格を取得するために、また船舶の修理などに必須の技術であるため、これを教える人材は本配属先では必要不可欠であるが、先の理由などから本技術を持つものは当国内では皆無に等しく、溶接技術を持ち学生や漁業・海事産業従事者への指導が出来るボランティアが要請された。
	2) 期待される具体的業務内容 ・ 既存のコース内容にそって既存の設備を用いて、授業が展開できるようにカリキュラムを検討し実践する。 ・ 派遣当初は、SV本人が授業を担当し同僚教師に見本を見せつつ、同教師が自立して授業が出来るように支援する。 ・ 授業とは別に、同僚教師の溶接についての技術や知識が高まるように支援する。
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 アーク溶接機(Lincoln Electric Company製 Model NO.AC/DC250)2台、プラズマカッター

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 校長(男性1名)、常勤講師(男性6名)、授業支援スタッフ(4名)、校長秘書(1名)、図書館司書(1名)、保守管理要員(1名)、調理員(2名)	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) 英語 () ()	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (V/N: C) <input type="checkbox"/> (V/N:)
--	--	--

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・ 教諭免許() ・ 性別() 性別理由: ・ 学歴()() 学歴理由: ・ 経験 (実務経験) (10年以上) 経験理由: 溶接技術を実習を通して教えるため 理由: 理由:
------	---

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輜 ○単車 ○自転車			

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地域	気候(熱帯海洋性) 気温(年間平均30℃位) 電気 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし 電話 <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし
水道	<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし

平成 24 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 24 年 1 月 4 日

要請番号 (SL 115 - 12 - C - 02)	調査者名: 飯田 典子
-------------------------------	-------------

国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ミクロネシア	職種 病院運営管理 (コード 5902)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	24 / 3
	指導科目 病院の質保証(QA)			2	24 / 4
	職種(英) Hospital Administration Management			3	/
	指導科目(英) Quality Assurance Services in Hospital				年 月 日 から

開発課題 保健医療サービスの向上

配属概要	1) 受入省庁名(日本語) ポンペイ州保健局 (受入機関名)(英語) Department of Health Services, Pohnpei State Government
	2) 配属先名 (日本語) ポンペイ州立病院 総務課 QAユニット (英語) Division of Hospital Administration/Unit of the Quality Assurance Services
	3) 任地 ポンペイ州コロニア(州都) 首都(パルキール)から 北 方向 20 Km 主要都市(ポンペイ州コロニア(州都))までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の事業内容 州内唯一の公立総合病院、離島・ポンペイ島内診療所も所管している。年間予算は保健所業務を行う部署も含めた局全体で約700万ドル。2011年まで薬剤管理のSVが派遣されていた。

要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況 ポンペイ州立病院の薬局に短期・長期計3代にわたるSVが派遣されており薬局の業務は改善がなされてきたが、医薬品の在庫管理については別部署の供給部門が一括しているなど、薬局だけでなく病院全体としての業務の改善の必要性が提言されていた。また本病院では、質保証(QA)プログラムが実施されるようになり、担当者も熱心に取り組んでいるが、製造業などがほとんど存在しない当国でQAの概念自体を理解する人が少なく苦労している。担当者と協力して病院全体の質が向上するようなQAプログラムが実施できるように、日本等での病院の質の改善に取り組んだ経験のあるボランティアが要請された。
	2) 期待される具体的業務内容 ・既存のQAプログラムのマニュアルに基づき、病院や診療所の運営が適正に行われるよう担当者とともに業務の状況を調査すると共に、データ分析し業務が効率的に行われるように各部署の改善点などについて助言する。 ・既存のQAプログラムのマニュアルについても、病院の質の向上のために改訂が必要な部分はないか担当者とともに検討し、管理職に伝え改訂する。
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 コンピューター

要	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 局長(女性1名)、総務課課長(男性1名)、QAユニット職員(女性1名)、総務課職員は20代から60代の年齢構成 QAは総務課だけでなく同病院並びに州内のすべての診療所が対象になる。	5) 業務使用言語 (訓練言語は上段) 英語 () その他 (ポンペイ語)	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: B) <input type="checkbox"/> (レベル:)
---	---	---	--

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 (カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許() ・性別() 性別理由: ・学歴 () () 学歴理由: ・経験 (実務経験) (10年以上) 経験理由: 病院の現況把握と助言のため ・組織指導経験 理由: 院内の様々な部署の勤務者と関わるため 理由:
------	--

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車			

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地域	気候(熱帯性海洋気候) 気温(25~33 ℃位) 電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
-----	--

平成 24 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 24 年 1 月 4 日

要請番号(SL 115 - 12- C - 03)

調査者名: 飯田 典子

国名	職種/指導科目 (コード 5201)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ミクロネシア	職種 看護師	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	24 / 3
	指導科目 看護教育			2	24 / 4
	職種(英) Nursing 指導科目(英) Nursing Education			3	/

開発課題 保健医療サービスの向上

配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) ミクロネシア短期大学 (受入機関名)(英語) College of Micronesia-FSM
	2) 配属先名 (日本語) ミクロネシア短期大学ナショナル・キャンパス 保健衛生学科 (英語) College of Micronesia-FSM, National Campus, Health Sciences Division
	3) 任地 ボンペイ州パルキール(首都) 首都(パルキール)から 南 方向 1 Km 主要都市(コロニア(州都))までの交通手段及び所要時間(車 で約 0.5 時間)
	4) 配属先の事業内容 ミクロネシア短期大学は、大学のない当国の最高学府で各州にキャンパスがあるが、その内のボンペイ州内の首都パルキールにあるキャンパスに配属先の保健衛生学科は存する。2010年度の予算は全学で約1200万USD(約9億4千万円)。秋・春の2学期制に加え夏季特別コースがある。本キャンパスではないが、他のキャンパスには他の学科であるがSVが派遣されている。教授陣の多くは外国人である。

要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況 ミクロネシア短期大学に保健衛生学科が2009年に設置され公衆衛生プログラムが開始され、同科の中に2011年に3年生の看護師要請プログラムが新たに設置され、今後毎年学生が入学するので学生数は増加予定であり、現在担当教員は2名であり増員が必要であるが、当国内に保健衛生関連の技術者を育成する教育機関は本配属先のみで教員の確保は困難を極めているが、当国の医療系人材育成は急務であり、看護教育のボランティアが要請された。
	2) 期待される具体的業務内容 保健衛生学科の看護師養成プログラムや可能であれば公衆衛生プログラムにて以下の活動を行う。 1. 当国では新しいプログラムであるので、カリキュラム内容等について同僚と検討し、講義・実習に取り入れていく。 2. 看護学概論・看護方法論の授業を担当する。 3. ボンペイ州立病院での学生の臨床実習について運営を支援するとともに、基礎看護実習の指導を担当する。
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 実習教室、実習用マネキンなど実習用機材、コンピューター、講義用プロジェクター

資格条件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 保健衛生学科長(男性)、看護師要請プログラム教員2名(女性) 本大学の常勤講師はすべて修士で、かつ2年以上の教育現場での経験を有する。学生は高校を卒業をしている。	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) 英語 () ()	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: B) <input type="checkbox"/> (レベル:)
	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許() ・性別() 性別理由: ・学歴 (修士) () 学歴理由: 他の講師が修士以上の学位を有するため ・経験 (実務経験) (5年以上) 経験理由: 臨床実習も担当するため ・看護師 理由: ・看護教育経験(5年以上) 理由: 学生への講義が主たる活動であるため		

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車			

概況	* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)		
	* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)		
概況	気候(熱帯性海洋気候) 気温(25~33 °C位) 電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)	水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)	
概況	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)		

平成 24 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 24 年 1 月 4 日

要請番号 (SL 115 - 12 - C - 04)		調査者名: 飯田 典子				
国名	職種 / 指導科目	区分	派遣希望期間	派遣希望時期		
ミクロネシア	職種 野菜栽培 (コード 1003)	(長期のみ)	○ 新規 ● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目 農業指導			1	24 / 4	年 月 日
	職種(英) Vegetable Growing			2	/	
指導科目(英) Agriculture Development Advisor	2 代目	3	/	から		
開発課題 島嶼経済の活性化						
配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) コスラエ州政府 (受入機関名)(英語) Kosrae State Government					
	2) 配属先名 (日本語) 資源経済局 農業・土地管理課 (英語) DREA, Division of Agriculture and Land Management					
	3) 任地 コスラエ州トフォル(州都) 首都(パルキール)から 南東 方向 500 Km 主要都市(トフォル(州都))までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)					
	4) 配属先の事業内容 配属先は、農・漁業振興、貿易・投資の拡大を通して、州の経済開発を推進することを目的とするコスラエ州の資源経済局の元、農業と土地管理を所管する部署。予算は米国からの援助(コンパクトマネー)で、2012年度は約61万ドル(約4800万円)。現在SVが州の農業政策ということで派遣されており、本案件は指導科目は異なるが同SVの後任としての要請である。					
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況 コスラエ州では、経済の活性化のために農業にもっと力を入れ、島起しを計りたいと考えている。しかしながら同州の農業の現状は、家庭菜園における零細農業が主流で、換金作物を作り現金収入を増やすようにすることが、これからの課題である。配属先では現在派遣中のSVが2011年4月の着任を機に熱帯気候下でも栽培可能と思われる品種の試作テストを行い、結果の良かった品種の紹介を配属先スタッフあるいは地元農民に行っている。これを元に州内での需要への対応や他州や隣国への販売の可能性について、栽培・流通方法などを検討し、生産・販売計画など農業経営の基礎知識について引き続き普及していく必要があるため後任の要請となった。					
	2) 期待される具体的業務内容 コスラエの農業の発展のために、配属先スタッフや地元農民に対して次の支援活動を行う。 ・栽培技術の向上、栽培計画の策定、品種の選定技術習得と実践 ・堆肥等の生産技術、施肥技術の取得 ・市場調査等の技術習得、販売計画、投下資金の調達方法の検討 ・農産物の品質管理と向上 ・同州の農業開発のための5年計画のアクションプラン実行					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 デスクトップおよびノートPC (Windows Vista, Office 2007, インターネット接続有)、その他プリンタ、コピー機等一般的な事務機器					
要請概要	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 局長(男性、30代)、課長(男性、50代)、同僚(男性、50代)、その他スタッフ5名		5) 業務使用言語(訓練言語は上段) 英語 () その他 (コスラエ語) ()			
			6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (V/N: C) <input type="checkbox"/> (V/N:)			
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)					
	・教諭免許() ・性別() 性別理由: ・学歴 () () 学歴理由: ・経歴 (実務経歴) (5年以上) 経歴理由: 農業に関わる実務を指導するため。 理由: 理由:					
活動用交通手段の必要性			研修等	形態	現職教員特別参加制度	
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車						
* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO) * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)						
概況	気候(熱帯性海洋気候) 気温() 年間平均26℃位) 電気 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし	水道 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし				
電話	<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし					

平成 24 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 24 年 1 月 4 日

要請番号(SL 115 - 12- C - 05)

調査者名: 飯田 典子

国名	職種/指導科目	区分	派遣希望	派遣希望時期	
ミクロネシア	職種 公衆衛生 (コード 5501)	(長期のみ)	期間	JOCV/SV	日系/短期等
	指導科目 健康増進活動支援	● 新規	● 2 年	1 24 / 3	年 月 から
	職種(英) Public Health	○ 交替	○ 1 年	2 24 / 4	
指導科目(英) Health Promotion Adviser	代目	○ ヶ月	3 /		

開発課題 保健医療サービスの向上

配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) チューク女性協議会(CWC) (受入機関名)(英語) Chuuk Women's Council(CWC)
	2) 配属先名 (日本語) NGO チューク女性協議会(CWC) (英語) NGO Chuuk Women's Council(CWC)
	3) 任地 チューク州ウエノ(州都) 首都(パルキール)から、西 方向 800 Km 主要都市(ウエノ島中心)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の事業内容 配属先は女性が自立することを目的とし、健康増進活動、ジェンダーや環境問題、伝統工芸の保護等に取り組んでいる。2011年11月に草の根・人間の安全保障無償資金協力により、活動拠点としての女性自立・健康増進活動支援多目的施設が完工した。同会の2009年度の予算は66,000USD(550万円)で、日本の他にも支援団体を募っている。URL:http://www.cwcfiinchuuk.org/

要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況 配属先の活動拠点である女性自立・健康増進活動支援多目的施設が完成し、女性の自立のための様々なプログラムが計画段階にある。同会では生活習慣病予防、母子保健、栄養指導などの健康増進活動の実施に力を入れており、同施設でもこれらの活動を行っていく予定であるが、当国では保健衛生系の専門学校がほぼ存在しないことから同分野での人材が慢性的に不足しており、同分野での協力・支援が出来る人材の要請となった。配属先はNGOでボランティアで運営されており、専従有給スタッフの雇用も検討中であるが現時点では存在しないため、活動は配属先の会長の補佐的な立場で行う。
	2) 期待される具体的業務内容 女性自立・健康増進活動支援多目的施設の運営に関して以下のプログラムの策定を担当し、他のボランティア・スタッフや外部講師などと協力して実施する。 1. 当国で最も問題となっている糖尿病や肥満などの生活習慣病予防対策プログラム。 2. 母子保健サービスの改善のための妊娠・出産に関するトラブル解消プログラム。 3. 地域の食材を活かした健康管理のための栄養プログラム。

要	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 PC(Windows XP)、プリンターなどの一般事務機器
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 有給専従スタッフは存在せずボランティアで運営されている。理事クラスは会長1名、理事長1名、副理事長1名、秘書1名、会計1名。CWCには、64の団体が所属し会員数凡そ1000名。

5) 業務使用言語(訓練言語は上段) 英語 () その他 (チューク語)	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: B) <input type="checkbox"/> (レベル:)
---	--

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許() ・性別(女性) 性別理由: 女性の視点で女性会館の運営を行うため。 ・学歴 () () 学歴理由: ・経験 (実務経験) (5年以上) 経験理由: 保健分野での具体的な助言が必要なため。 理由: 理由:
------	--

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車		N	

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況	気候(熱帯海洋性) 気温(年間平均30℃位) 電気(安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
電話(インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input checked="" type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)	水道(安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)

平成 24 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 24 年 1 月 6 日

要請番号(SL 115 - 12 - C - 06)		調査者名: 吉田清史			
国名	職種/指導科目	区分	派遣希望期間	派遣希望時期	
ミクロネシア	職種 観光業 (コード 6504)	(長期のみ)	○ 新規	1	JOCV/SV 24 / 4
	指導科目 観光業(観光課)		● 2年	2	/
	職種(英) Tourism		○ 1年	3	/
	指導科目(英) Tourism(FSM Tourism Unit)	2 代目	○ ヶ月		年 月 から
開発課題 島嶼経済の活性化					
配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) ミクロネシア連邦資源開発省 (受入機関名)(英語) FSM Department of Resources and Development				
	2) 配属先名 (日本語) 観光課 (英語) FSM Tourism Unit				
	3) 任地 ポンペイ州パリキール 首都()から 北 方向 0 Km 主要都市()までの交通手段及び所要時間(車 で約 0.3 時間)				
	4) 配属先の事業内容 政府観光局の事務局として、ミクロネシア4州の各観光局と協力し、国家としての一体的な観光開発と観光商品・産業の育成を目的としている。年間予算は、約234千ドル(約1800万円)。				
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況 配属先は、ミクロネシア4州を良質な観光地に育て、観光業を国家にとって持続可能な主要産業にすることを目的としているが、その機能は十分に果たされていない。また日本からの旅行者はアメリカに次いで2番目に多い訪問者数があるが、更に増加させリピーターを確保するために多様な商品やサービスを提供したいと考えている。そのため、前任者は観光商品開発、観光地の情報整理と日本へのプロモーション活動などを行っている。				
	2) 期待される具体的業務内容 1. 国際的な観光フェアでのミクロネシアのプロモーションの支援。 申込み手続き、プロモーション企画運営、パンフレット作成、業者との折衝など多岐にわたる作業。 2. ミクロネシアの魅力を継続的に日本の旅行者へ届けるためのマーケティング・アイデア企画および実施。 3. 各州観光局に対し、日本市場をターゲットにした観光商品開発の支援。 4. 全国の宿泊施設や観光施設を評価・ランク付けするための統一基準の提案。 5. 日本の観光業者や観光関連雑誌・執筆者を招待するツアーの企画運営。				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 デスクトップPC (Windows XP、インターネット接続)、プリンタ、コピー機等一般的な事務機器				
要請条件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 同僚(男性、観光課次官補、40代) 直接の同僚は他にいないが、各州観光局との連携の中で業務を行う		5) 業務使用言語(訓練言語は上段) 英語 ()		6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: A) <input type="checkbox"/> (レベル:)
	資格条件 条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許()・性別() 性別理由: ・学歴(専門学校卒) (業務関連分野) 学歴理由: 観光業全般に渡る総合的知識が必要のため ・経歴(実務経験) (5年以上) 経歴理由: 観光業全般に渡る実作業が伴うため 理由: 理由:				
活動用交通手段の必要性			研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車					
* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO) * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)					
概況	気候(熱帯海洋性) 気温() 年間平均30℃位) 電気 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし		水道 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし		
電話	<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし				

平成 24 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 24 年 1 月 6 日

要請番号(SL 115 - 12- C - 07)

調査者名: 吉田清史

国名	職種/指導科目	区分	派遣希望	派遣希望時期	
ミクロネシア	職種 観光業 (コード 6504)	(長期のみ)	期間	JOCV/SV	日系/短期等
	指導科目 観光業(ヤップ州)	○新規	●2年	1 24 / 4	年 月 から
	職種(英) Tourism	●交替	○1年	2 /	
指導科目(英) Tourism (Yap State)	3 代目	○ヶ月	3 /		

開発課題 島嶼経済の活性化

配属先概要	1)受入省庁名(日本語) ヤップ州政府 (受入機関名)(英語) Yap State Government
	2)配属先名 (日本語) ヤップ州観光局 (英語) Yap Visitors Bureau
	3)任地 ヤップ州コロニア 首都(パリキール)から 北西 方向 2500 Km 主要都市(コロニア)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0.1 時間)
	4)配属先の事業内容 ヤップ州における観光資源・歴史的な遺産・伝統・文化を守りながら、ヤップを質の高い国際的な観光地として確立し観光分野の振興を推進することを目指している。年間予算は、約298千ドル(約2,300万円)。

要請概要	1)要請理由・前任者の活動状況 ミクロネシア連邦は基幹産業がないため、アメリカの経済支援への依存が強く、支援終了後の経済的自立に向けて観光が重要な産業のひとつと考えられている。日本統治時代を経験しているヤップでは、親日的な住民も多く、観光局としても日本人観光客の更なる誘致を行いたい。そのため、前任者は、ヤップの歴史的な遺産・伝統・文化を象徴する観光スポットの発掘や情報整備、国内外へのプロモーション活動、ホテル業従事者向けの観光日本語の指導を行っている。
	2)期待される具体的業務内容 1. 日本の観光業者や関連雑誌担当者との人脈形成・プロモーション企画運営 2. 現地ツアーガイドやホテル業従事者に対する日本語教育およびマナープログラムの実施 3. 観光フェアやセミナー等イベントにおけるプロモーション活動 4. パンフレットや記事、観光局ホームページの日本語化支援
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 机、椅子、プリンタ、コピー機等の一般的な事務機器

資格条件	4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 局長(男性、60代)、市場調査課長(男性、40代)、環境保護/開発課長(男性、40代)、会計担当(女性、30代)、秘書(女性 20代)	5)業務使用言語(訓練言語は上段) 英語 () ()	6)選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: A) <input type="checkbox"/> (レベル:)
	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許()・性別()性別理由: ・学歴(専門学校卒) (業務関連分野) 学歴理由:観光業全般に渡る総合的知識が必要なため ・経験(実務経験) (5年以上) 経験理由:観光業全般に渡る実作業が伴うため 理由: 理由:		

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車			

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況	気候(熱帯海洋性) 気温(平均30℃位) 電気 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし
電話	<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)

平成 24 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 24 年 1 月 4 日

要請番号 (SL 115 - 12 - C - 08)

調査者名: 飯田 典子

国名	職種/指導科目	区分	派遣希望	派遣希望時期	
ミクロネシア	職種 家政 (コード 6651)	(長期のみ)	期間	JOCV/SV	日系/短期等
	指導科目 食育	○新規	◎2年	1 24 / 4	年 月 から
	職種(英) Home Arts	◎交替	○1年	2 /	
指導科目(英) Local Food Education	2代目	○ヶ月	3 /		

開発課題 島嶼経済の活性化

配属先概要	1)受入省庁名(日本語) ポンペイ・アイランド・フード・コミュニティ (受入機関名)(英語) Island Food Community of Pohnpei
	2)配属先名 (日本語) NGO ポンペイ・アイランド・フード・コミュニティ (英語) NGO Island Food Community of Pohnpei
	3)任地 ポンペイ州コロニア(州都) 首都(パルキール)から 北 方向 20 Km 主要都市(ポンペイ州コロニア(州都))までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4)配属先の事業内容 配属先は、地元の食材を食することは文化・健康・環境・経済・食料安全保障に裨益すると言った観点でキャッチフレーズをGo Localとし、地元の伝統的な食料(農産物)の調査や有用性についての啓発活動等を実施している。年間予算は外部からの支援にもよるが、概ね45千ドル(約360万円)。2008年に草の根・人間の安全保障無償資金協力によって施設が拡張・修理された。現在、村落開発普及員の隊員が活動している。

要請概要	1)要請理由・前任者の活動状況 配属先では当国の輸入食料への依存や生活の欧米化に伴う生活習慣病蔓延の現状に対し、地元の伝統食の栄養や健康面での価値を人々に広める活動を行っている。派遣中の隊員は初代で、同僚の啓発活動の記録(写真、レポート)、新聞等の広報記事の作成、小学校での食育のワークショップの開催等の食育の啓発活動と共に、コミュニティの人々の健康状況調査等にも携わり積極的に活動を行っている。同僚の食育に関する知識はまだ不足しており、また当国で栄養や健康について学べる機関も少ないため、後任は本隊員の活動を基盤に同僚の食育に関する更なる知識向上の一助も担えるように食育に関する知識・経験のあるSVが要請された。
	2)期待される具体的業務内容 以下の活動を同僚と協力して行う。 ・現地の人々の生活をよく観察・調査する機会を設け、食育で人々の生活習慣(生活習慣病蔓延)が変わるようになるにはどう言った方法で伝えるのが効果的かを考え、伝えるための準備を行う。 ・コミュニティや学校で効果的な方法で食育を実施する。 ・実施した食育活動について記録し、新聞・ラジオなどの機関で広報する。 ・上の活動が円滑に行われるよう、配属先と他の機関やコミュニティの人々との調整を行う。
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 電話、FAX、コピー機、PC(Windows XP)、プリンタ等の一般的な事務機器。

要	4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 事務局長(女性1名/食育担当、40代) 総務担当(女性1名、50代) 本団体の運営方針などは理事会で決まるが、理事らは常勤ではない。	5)業務使用言語(訓練言語は上段) 英語 () その他 (ポンペイ語)	6)選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: B) <input type="checkbox"/> (レベル:)
---	---	--	---

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許()・性別()性別理由: ・学歴()()学歴理由: ・経験(実務経験)(5年以上)経験理由:食について調査・広報・指導を行うため 理由: 理由:
------	---

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車		N	

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)
 概地 気候(熱帯性海洋気候) 気温(25~33 ℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)
 況域 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)

平成 24 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 24 年 2 月 6 日

要請番号(SL 115 - 12 - C - 09)

調査者名: 飯田 典子

国名	職種/指導科目	区分	派遣希望	派遣希望時期	
ミクロネシア	職種 水産物加工 (コード 1604)	(長期のみ)	期間	JOCV/SV	日系/短期等
	指導科目 水産物加工	○新規	●2年	1 24 / 3	年 月 から
	職種(英) Aquatic Products Processing	●交替	○1年	2 24 / 4	
指導科目(英) Aquatic Products Processing	2代目	○ヶ月	3 /		

開発課題 産業振興

配属先概要	1)受入省庁名(日本語) ミクロネシア短期大学 (受入機関名)(英語) College of Micronesia-FSM
	2)配属先名 (日本語) ミクロネシア短期大学 協同調査実習機関 (英語) Cooperative Research and Extension (CRE), College of Micronesia-FSM
	3)任地 ポンペイ州コロニア 首都(パリキール)から 北東 方向 10 Km 主要都市(コロニア)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4)配属先の事業内容 配属先はアメリカ政府の援助によって、ミクロネシア短期大学に併設された島嶼国の農畜産・水産・食料栄養分野や青年・地域開発の調査研究及び実習を行う機関である。また、同短大の学生の進路確保・学業継続などの支援機関にもなっている。年間予算は、4州にまたがる同機関の活動全体で約\$107万米ドル。同機関では、当分野のSVが活動中。

要請概要	1)要請理由・前任者の活動状況 ミクロネシアでは食品の多くを輸入に頼っており、地産で獲れる水産物が有効活用されていない。このため、水産物の現地に適した保存・加工方法を見出し、小規模事業者および一般市民向けに普及することによって、水産物の消費拡大と食品輸入の削減を目指している。また、水産副産物の適切な加工方法を導入し、輸入飼料の代替としての有効利用の可能性を見出すことも期待されている。本配属先には農産物加工のSVも2011年9月末から派遣され、連携して活動を行っている。
	2)期待される具体的業務内容 1. 現地に適した水産物の加工・保存方法の開発 2. 水産物加工食品の商品化 3. 水産副産物による飼料の開発 4. 同僚・小規模事業者・学生・漁民・一般市民等に対する水産物加工、保存方法、食品の安全性に関する指導と普及
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 パソコン(Windows Office XP)、プリンター等事務機器、実験用キッチン並びに調理機器(ジューサー、フードプロセッサ、電子レンジ、電気冷蔵庫・冷凍庫等)

要	4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 副代表(60代、米国人男性)、同僚(50代、男性)小規模事業者・学生・漁民や一般市民等にも指導と普及も行う。	5)業務使用言語(訓練言語は上段) 英語 ()	6)選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (V/N: B) <input type="checkbox"/> (V/N:)
	資格条件 条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許()・性別()性別理由: ・学歴(大卒) (業務関連分野) 学歴理由: 大学勤務となるため ・経験(実務経験) (3年以上) 経験理由: 研究開発及び実践的な普及活動を行うため 理由: 理由:		

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車			

概況	* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
	* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)
概況	気候(熱帯海洋性気候) 気温(30℃位) 電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
概況	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)

